

令和9年度京都府公立学校教員 採用選考試験実施要項

令和8年度実施大学3年生等 チャレンジ選考試験実施要項

試 験 日 程

令和9年度採用選考試験

1次試験

【筆記試験】令和8年6月13日(土)

【面接試験】令和8年6月27日(土)、28日(日)、7月4日(土)、5日(日)
のうち指定する1日

2次試験

【実技試験】令和8年8月13日(木)、14日(金)のうち指定する1日

【面接試験】令和8年8月17日(月)～23日(日)のうち指定する1日

大学3年生等チャレンジ選考

【筆記試験】令和8年6月13日(土)

【面接試験】令和8年7月11日(土)、12日(日)のうち指定する1日

※試験日、集合時間及び会場については別途お知らせします。

出 願 方 法 ・ 期 間

インターネット出願

令和8年3月23日(月)正午～令和8年5月11日(月)正午

申込の際に表示される「整理番号」と「パスワード」は受験票の
ダウンロード等に必要です。必ず各自で管理してください。



京都府教育委員会

目次

○令和9年度京都府公立学校教員採用選考試験実施要項

1 募集内容	P. 1
2 受験資格	P. 3
3 第2希望による併願	P. 5
4 試験内容	P. 6
5 一部試験免除	P. 8
6 加点措置	P. 9
7 出願手続	P.10
8 受験票の交付	P.12
9 試験の日程及び会場	P.12
10 選考試験結果通知時期及び方法	P.13
11 採用までの流れ	P.13
12 名簿登載期間の延長	P.13
13 追加合格について	P.14
14 中学校・高等学校外国語（英語）志願者について	P.14
15 奨学金返還の支援について	P.14
16 その他	P.14
志願書等入力要領・志願書等出力例	P.15

○大学3年生等チャレンジ選考試験実施要項（令和8年度実施）

1 対象校種等・教科（科目）	P.20
2 受験資格	P.20
3 試験内容	P.20
4 加点措置	P.21
5 出願手続	P.21
6 試験の日程及び会場	P.22
7 選考試験結果通知時期及び方法	P.22
8 翌年度の受験について	P.22
9 その他	P.22
志願書等入力要領・志願書等出力例	P.24
志願区分表、コード表、チェックリスト	P.27
採用試験についてのよくある質問にお答えします	P.31
研修システム、給与及び勤務時間等、福利厚生等	P.36

令和9年度採用試験における主な変更点

- 1 スペシャリスト特別選考・セカンドキャリア教科専門特別選考の教科（科目）を拡大します。
【今年度から募集】中学校数学・理科・外国語（英語）・家庭、高校数学・理科・外国語（英語）・家庭
- 2 民間企業等での勤務経験が3年以上ある方を対象とした「社会人経験者特別選考A区分（教員免許所有者）」
「社会人経験者特別選考B区分（教員免許取得猶予）」を実施します。
- 3 特別支援学校の免許状要件のうち特別支援学校教諭の普通免許状について、採用時に所有していない場合でも受験可とします。（採用後3年以内の取得が条件です。）
- 4 中学校家庭・高校家庭の教員免許状をお持ちの方、司書教諭・社会福祉士・公認心理士・臨床心理士・精神保健福祉士の資格をお持ちの方に、加点措置を行います。
- 5 小中連携推進枠の教科を拡大します。【今年度から募集】中学校家庭

京都府北部の教員を目指す学生の方へ

北部採用枠で合格し就業する学生の方に対し、所得要件を満たした場合、日本学生支援機構の奨学金の返還を支援します。

詳しい内容は、京都府教育委員会教職員人事課のホームページをご覧ください。

令和9年度京都府公立学校教員採用選考試験実施要項

京都府教育委員会

京都府内に所在する公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校（京都市立学校を除く。）教員の採用選考試験を次のように行います。（この選考試験は、京都市立学校の教員を希望する方は該当しません。）

1 募集内容

(1) 一般選考

校種、採用枠等		教科（科目）	志願に必要な免許状	採用予定人数
小学校 ・ 特別支援学校 小学部	一般採用枠	—	小学校教諭の普通免許状	165名程度 （うち北部採用枠 25名以内）
	北部採用枠	—		
	小中連携 推進枠	—	小学校教諭の普通免許状及び中学校教諭の数学、理科、技術、家庭、外国語（英語）のいずれかの普通免許状	（うち小中連携推進枠 10名以内）
中学校 ・ 特別支援学校 中学部	一般採用枠	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、外国語（英語）	中学校教諭の志願教科の普通免許状	180名程度 （うち北部採用枠 25名以内）
	北部採用枠	一般採用枠に同じ		
	小中連携 推進枠	数学、理科、技術、家庭、外国語（英語）	中学校教諭の志願教科の普通免許状及び小学校教諭の普通免許状	（うち小中連携推進枠 5名以内）
高等学校 ・ 特別支援学校 高等部	一般採用枠	国語、地理歴史・公民、数学、理科、保健体育、音楽、美術、書道、外国語（英語）、家庭、情報、農業、工業、商業、水産、福祉	高等学校教諭の志願教科の普通免許状	135名程度 （うち北部採用枠 20名以内）
	北部採用枠	一般採用枠に同じ		
特別支援学校	一般採用枠	—	特別支援学校教諭の普通免許状（※）及び幼稚園、小学校、中学校、高等学校いずれかの校種の普通免許状	50名程度 （うち北部採用枠 10名以内）
	北部採用枠	—		
養護教諭 （小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校）		—	養護教諭の普通免許状	10名程度
栄養教諭 （小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校）		—	栄養教諭の普通免許状	若干名

※ 出願時に特別支援学校教諭の普通免許状（以下「特別支援学校教諭免許状」という。）を所有していない場合でも受験することができます。ただし、特別支援学校教諭免許状を所有していない場合は、採用後3年以内に免許状取得に必要な科目の単位を修得したうえで、免許状を必ず取得してください。（採用時に誓約書を提出していただきます。）

(2) 障害者特別選考

校種等及び教科（科目）	志願に必要な免許状	採用予定人数
一般選考に同じ（出願は一般採用枠のみ）	一般選考に同じ	若干名

(3) スペシャリスト特別選考

次の教科に係る分野における高い専門性や幅広い知見のある方の出願を広く求めます。出願は原則として教員免許状を取得していない方を対象としますが、該当教科の普通免許状を有する方又は令和9年3月31日までに取得見込みの方も受験可能です。詳細については、「2 受験資格」(P.3) で確認してください。

校種、採用枠	教科（科目）	採用予定人数
中学校 一般採用枠	外国語（英語）	若干名
高等学校 一般採用枠	保健体育、外国語（英語）	

(4) セカンドキャリア教科専門特別選考

次の教科に係る分野における専門性や幅広い知見のある方の出願を広く求めます。中学校技術・家庭、高等学校家庭については、教員免許状を有する方又は令和9年3月31日までに取得見込みの方を対象とします。その他については、出願は原則として教員免許状を取得していない方を対象としますが、該当教科の普通免許状を有する方又は令和9年3月31日までに取得見込みの方も受験可能です。詳細については、「2 受験資格」(P.3)で確認してください。

校種、採用枠		教科(科目)	採用予定人数
中学校	一般採用枠	数学、理科、技術、家庭、外国語(英語)	若干名
高等学校	一般採用枠	数学、理科、外国語(英語)、家庭、情報、農業、工業、水産	若干名

(5) 社会人経験者特別選考

A区分(教員免許所有者)

民間企業、官公庁等における週30時間以上の勤務経験が通算して3年以上ある方の出願を広く求めます。詳細については、「2 受験資格」(P.3)で確認してください。

校種、採用枠	教科(科目)	志願に必要な免許状	採用予定人数
一般選考に同じ	一般採用枠	一般選考に同じ	一般選考に含む

B区分(教員免許取得猶予)

志願する校種等及び教科(科目)の普通免許状を有しない方又は令和9年3月31日までに取得見込みでない方で、かつ民間企業、官公庁等における週30時間以上の勤務経験が通算して3年以上ある方の出願を広く求めます。詳細については、「2 受験資格」(P.3)、猶予については、「12 名簿登載期間の延長」(P.13)で確認してください。

校種、採用枠	教科(科目)	採用予定人数
一般選考に同じ	一般採用枠	一般選考に含む

(6) スポーツ・芸術分野特別選考

スポーツ分野・芸術分野における実績や指導実績がある方の出願を求めます。詳細については、「2 受験資格」(P.3)で確認してください。

校種、採用枠	教科(科目)	志願に必要な免許状	採用予定人数
高等学校	一般採用枠	一般選考に同じ	一般選考に含む

(7) 大学推薦特別選考

校種、採用枠	教科(科目)	志願に必要な免許状	採用予定人数
小学校・特別支援学校小学部	一般採用枠・北部採用枠・小中連携推進枠	—	一般選考に含む
中学校・特別支援学校中学部	一般採用枠・北部採用枠・小中連携推進枠	一般選考に同じ	
高等学校・特別支援学校高等部	一般採用枠・北部採用枠	—	
特別支援学校	一般採用枠・北部採用枠	—	

(8) 京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考

校種、採用枠	教科(科目)	志願に必要な免許状	採用予定人数
小学校・特別支援学校小学部	一般採用枠・北部採用枠・小中連携推進枠	—	一般選考に含む
中学校・特別支援学校中学部	一般採用枠・北部採用枠	国語、社会、数学、理科、技術、家庭、外国語(英語)	
	小中連携推進枠	数学、理科、技術、家庭、外国語(英語)	
高等学校・特別支援学校高等部	一般採用枠・北部採用枠	国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語(英語)、家庭	
特別支援学校	一般採用枠・北部採用枠	—	

(7)及び(8)の詳細は、各特別選考の実施要項(京都府教育委員会教職員人事課ホームページに掲載)をご覧ください。

※ 「小学校・特別支援学校小学部」志願者は小学校、「中学校・特別支援学校中学部」志願者は中学校の志願教科、「高等学校・特別支援学校高等部」志願者は高等学校の志願教科の試験を受験していただきます。名簿登載は、それぞれ小学校、中学校、高等学校での登載となります。配属については、所有免許状及び欠員の状況に応じて決定します。

※ 小学校には、義務教育学校の前期課程を、中学校には、義務教育学校の後期課程を含みます。

※ 北部採用枠と小中連携推進枠を重複して申し込むことは可能です。(ただし北部採用枠、小中連携推進枠共に募集のある校種及び教科(科目)に限ります。)

北部採用枠	<ul style="list-style-type: none"> ○ 北部採用枠志願者は、北部採用枠内での選考から漏れた場合、志願した校種及び教科（科目）の一般採用枠での選考対象者となります。 ○ 北部採用枠で採用候補者名簿に登載の上、採用された方は、少なくとも10年間程度は北部地域で勤務していただきます。 ○ 北部でじっくりと児童、生徒の教育を行いたいという意欲のある方を募集するものです。
小中連携推進枠	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小中連携推進枠志願者は、小中連携推進枠内での選考から漏れた場合、志願した校種及び教科（科目）の一般採用枠での選考対象者となります。 ○ 小中連携推進枠で採用候補者名簿に登載の上、採用された方は、配属が小・中学校のいずれかになり、小・中学校間で異動する場合があります。 ○ 小・中学校両方の専門性を備え、両方の学校で力を発揮したいという意欲のある方を募集するものです。

2 受験資格

(1) 一般選考、大学推薦特別選考、京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考

次のア～カに掲げる事項のすべてに該当する方

ア 志願する校種等及び教科（科目）の普通免許状を有する方又は令和9年3月31日までに取得見込みの方

※ 高等学校の地理歴史・公民を志願する場合は、地理歴史及び公民の普通免許状を両方有すること、又は令和9年3月31日までに取得見込みであること。

※ 特別支援学校を志願する場合は、特別支援学校教諭の普通免許状に加え、幼稚園、小学校、中学校及び高等学校のうちいずれかの普通免許状を有すること、又は令和9年3月31日までに取得見込みであること。

ただし、特別支援学校教諭の普通免許状を有していない場合、採用後3年以内（令和12年3月31日まで）に免許状取得に必要な科目の単位を履修した上で、免許状を必ず取得することを条件に受験することができる。（採用時に誓約書を提出）

※ 小中連携推進枠を志願する場合は、小学校及び中学校の志願教科の両方の普通免許状を有すること、又は令和9年3月31日までに取得見込みであること。

イ 昭和42年4月2日以降に生まれた方（令和9年4月1日現在の年齢が60歳未満の方）

ウ 府内どこにでも勤務できる方

ただし、北部採用枠については、北部地域（綾部市、福知山市、舞鶴市、宮津市、京丹後市、伊根町及び与謝野町）において採用後10年間程度勤務できる方

エ 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条及び学校教育法（昭和22年法律第26号）第9条のいずれにも該当しない方

オ 京都府公立学校の正規の教諭及び任用期限を付さない常勤講師でない方

カ 学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律第2条第8項に規定する特定性犯罪事実該当者に該当しない方

(2) 障害者特別選考

次のア～ウに掲げる事項のいずれかに該当し、かつエの要件を満たす方

ア 身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から6級までの方

イ 療育手帳の交付を受けている方（障害者職業センター等の公的判定機関で知的障害者と判定された方を含む）

ウ 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方

※ 筆記試験時（筆記試験が免除される方は面接試験時）に手帳等（原本）を持参し確認を受けてください。

エ 「2 受験資格（1）」ア、イ、エ、オ及びカに同じ

(3) スペシャリスト特別選考

共通の受験資格 「2 受験資格（1）」イ～カに掲げるすべてに該当する方	
高等学校 保健体育	<p>共通の受験資格に加え、次に掲げる1～3のすべての要件を満たす方</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 保健体育の分野における高度な専門的知識・経験又は技能を有する方 2 特別免許状（注1）の授与条件を満たす方 （該当教科の普通免許状を有する方又は令和9年3月31日までに取得見込みの方を除く。） 3 下の「京都府教育委員会が指定する競技」において、①又は②のいずれかに該当する方 <ul style="list-style-type: none"> ①選手として、国際的規模の競技会に日本代表として出場した方又は日本選手権大会若しくはこれに準ずる全国的規模の大会において選手として極めて優秀な成績を収めた方 ②競技の指導者として上記①に該当する選手を輩出した方 <p>※京都府教育委員会が指定する競技</p> <p>（陸上競技、体操・新体操、水泳、バスケットボール、バレーボール、卓球、ソフトテニス、ハンドボール、サッカー、ラグビー、バドミントン、ソフトボール、相撲、柔道、ボート、剣道、レスリング、弓道、テニス、登山、自転車競技、ボクシング、ホッケー、ウェイトリフティング、ヨット、フェンシング、アーチェリー、なぎなた、カヌー、ライフル射撃、野球）</p>

中学校 外国語 (英語)	共通の受験資格に加え、次に掲げる事項のすべてに該当する方 1 英語教育の分野における高度な専門的知識・経験又は技能を有する方 2 特別選考に必要な英語資格(注2)のいずれかを有する方
高等学校 外国語 (英語)	
	3 特別免許状(注1)の授与条件を満たす方 (該当教科の普通免許状を有する方又は令和9年3月31日までに取得見込みの方を除く。)

(注1) 特別免許状について

特別免許状は、都道府県教育委員会が実施する教育職員検定に合格した方に対して授与され、その都道府県内においてのみ効力を有することとなっています。この教育職員検定の実施については、教育職員免許法(昭和24年法律第147号)第5条第3項において、次のように規定されています。

教育職員免許法 第5条第3項

前項の教育職員検定は、次の各号のいずれにも該当する者について、教育職員に任命し、又は雇用しようとする者が、学校教育の効果的な実施に特に必要があると認める場合において行う推薦に基づいて行うものとする。

- (1) 担当する教科に関する専門的な知識経験又は技能を有する者
- (2) 社会的信望があり、かつ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者

京都府教育委員会では、これらの授与条件を満たす方が特別選考によって採用内定した場合に、教育職員検定の実施に必要な任命権者としての推薦を行うこととしています。ただし、特別免許状を授与することが適切ではないと判断され、特別免許状を授与できない場合は、名簿登載を取り消します。

(注2) 特別選考に必要な英語資格について

下記のいずれかの英語資格。ただし、令和6年4月1日から出願時点までに取得したものに限りです。

(実用英語技能検定については、令和6年3月31日以前に取得したのも可)

- ・ TOEFL iBT 95点以上取得者
- ・ TOEIC L&R + S&W $\times 2.5 = 1845$ 点以上取得者
- ・ 実用英語技能検定(公益財団法人日本英語検定協会)1級合格者

※ 出願時に資格証明を提出していただきます。

(4) セカンドキャリア教科専門特別選考

中学校 技術 家庭 高等学校 家庭	次に掲げる事項のすべてに該当する方 1 「2 受験資格(1)」ア〜カに掲げるすべてに該当する方 2 民間企業、大学又は研究機関等における勤務経験が通算して3年以上ある方(国・公・私立の幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校における勤務経験を除く。)で、その勤務経験により、受験教科の分野における専門的知識・経験又は技能を有する方 ※名簿登載された場合に在職証明書等を提出していただきます。
中学校 数学 理科 高等学校 数学 理科	次に掲げる事項のすべてに該当する方 1 「2 受験資格(1)」イ〜カに掲げるすべてに該当する方 2 民間企業、大学又は研究機関等における勤務経験が通算して3年以上ある方(国・公・私立の幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校における勤務経験を除く。)で、その勤務経験により、受験教科の分野における専門的知識・経験又は技能を有する方 3 受験教科の分野に係る修士の学位を取得した方又は令和9年3月31日までに取得見込みの方 4 特別免許状(注1)の授与条件を満たす方 (該当教科の普通免許状を有する方又は令和9年3月31日までに取得見込みの方を除く。) ※名簿登載された場合に在職証明書等を提出していただきます。
中学校 外国語 (英語) 高等学校 外国語 (英語)	次に掲げる事項のすべてに該当する方 1 「2 受験資格(1)」イ〜カに掲げるすべてに該当する方 2 民間企業、大学又は研究機関等における勤務経験が通算して3年以上ある方(国・公・私立の幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校における勤務経験を除く。)で、その勤務経験により、受験教科の分野における専門的知識・経験又は技能を有する方 3 特別選考に必要な英語資格(注2)のいずれかを有する方 4 特別免許状(注1)の授与条件を満たす方 (該当教科の普通免許状を有する方又は令和9年3月31日までに取得見込みの方を除く。) ※名簿登載された場合に在職証明書等を提出していただきます。

高等学校 情報 農業 工業 水産	次に掲げる事項のすべてに該当する方 1 「2 受験資格(1)」イ～カに掲げるすべてに該当する方 2 民間企業、大学又は研究機関等における勤務経験が通算して3年以上ある方(国・公・私立の幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校における勤務経験を除く。)で、その勤務経験により、受験教科の分野における専門的知識・経験又は技能を有する方 3 特別免許状(注1)の授与条件を満たす方 (該当教科の普通免許状を有する方又は令和9年3月31日までに取得見込みの方を除く。) ※農業分野では農業に係るいずれかの分野で実績のある方が出願可能ですが、特に畜産分野における実績のある方の出願を求めます。 ※名簿登載された場合に在職証明書等を提出していただきます。
------------------------------	---

(注1)(注2)は「(3)スペシャリスト特別選考(P.4)」を参照してください。

(5) 社会人経験者特別選考

A区分(教員免許所有者)

次に掲げる事項のすべてに該当する方

- 「2 受験資格(1)」ア～カに掲げるすべてに該当する方
- 民間企業、官公庁等における週30時間以上の勤務経験が令和7年度までに通算して3年以上ある方(国・公・私立の幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校における勤務経験を除く。)

※名簿登載された場合に在職証明書等を提出していただきます。

B区分(教員免許取得猶予)

次に掲げる事項のすべてに該当する方

- 「2 受験資格(1)」ウ～カに掲げるすべてに該当する方
- 昭和44年4月2日以降に生まれた方(令和11年4月1日現在の年齢が60歳未満の方)
- 志願する校種等及び教科(科目)の普通免許状を有しない方又は令和9年3月31日までに取得見込みでない方
- 民間企業、官公庁等における週30時間以上の勤務経験が令和7年度までに通算して3年以上ある方(国・公・私立の幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校における勤務経験を除く。)

※名簿登載された場合に在職証明書等を提出していただきます。

(6) スポーツ・芸術分野特別選考

一般選考で高等学校の各教科に志願する方が、以下の受験資格に該当する場合、志願できます。

スポーツ 分野	次に掲げる事項のすべてに該当する方 1 「2 受験資格(1)」ア～カに掲げるすべてに該当する方 2 高等学校学習指導要領(平成30年告示)第2章第6節「保健体育」に示されている運動種目において、①又は②のいずれかに該当する方 ① 大学等在学中又は社会人として、全国的規模以上の大会において選手として優秀な成績を収めた方 ② 競技の指導者として、高校生以上を対象とした全国的規模以上の大会において優秀な成績を収めた方
芸術分野	次に掲げる事項のすべてに該当する方 1 「2 受験資格(1)」ア～カに掲げるすべてに該当する方 2 芸術の分野において、特に秀でた技能・実績を有する方 特に秀でた技能・実績を有する方とは、下の募集する分野において、高等学校在学中以降に、全国的規模以上のコンクールや展覧会等において、優秀な成績を収めた方(指導者としての実績は、中学生以上を対象としたコンクール等での成績を含みます。) 募集する分野：吹奏楽

※スポーツ・芸術分野特別選考は書類選考を行います。書類選考で合格しなかった場合は、志願した校種及び教科(科目)の一般選考での選考対象者となります。

3 第2希望による併願

次の場合についてのみ、第2希望による併願が可能です。

- 中学校志願者(スペシャリスト特別選考、セカンドキャリア教科専門特別選考及び社会人経験者特別選考B区分を除く。)が、小学校を第2希望とする場合

- (2) 中学校音楽、中学校美術、中学校家庭の志願者（社会人経験者特別選考B区分を除く。）が、高等学校の同一教科を第2希望とする場合
- (3) 高等学校志願者（スペシャリスト特別選考、セカンドキャリア教科専門特別選考及び社会人経験者特別選考B区分を除く。）が、中学校の同一教科を第2希望とする場合（高等学校の地理歴史・公民と中学校の社会は同一教科とみなします。）
- (4) スペシャリスト特別選考の高等学校外国語（英語）志願者がスペシャリスト特別選考の中学校外国語（英語）を、セカンドキャリア教科専門特別選考の高等学校数学、理科、外国語（英語）、家庭志願者が、セカンドキャリア教科専門特別選考の中学校の同一教科を第2希望とする場合
- ※ 第2希望で併願する校種・教科についても普通免許状を現に有するか、令和9年3月31日までに取得見込みであることが必要です。（ただし、スペシャリスト特別選考及びセカンドキャリア教科専門特別選考を除く。）
- ※ 北部採用枠志願者は、北部採用枠内での第2希望による併願はできません。一般採用枠での併願は可能です。

4 試験内容

(1) 第1次試験

【一般選考、障害者特別選考、大学推薦特別選考、京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考】

試験の種類		校種等
筆記試験	小論文	40分間 全校種等及び教科（科目）
	教職教養（マークシート式）（100点満点） ※大学推薦特別選考・京都府「教師力養成講座」 修了者に係る大学推薦特別選考は免除	40分間 全校種等及び教科（科目）
	専門（記述式）（100点満点） 教科の専門的知識及び能力について ※大学推薦特別選考・京都府「教師力養成講座」 修了者に係る大学推薦特別選考は免除	90分間 小学校、中学校（国語、社会、数学、理科、外国語（英語））、高等学校（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語（英語））、特別支援学校
		70分間 中学校（上記以外の教科）、高等学校（上記以外の教科）、養護教諭、栄養教諭
面接試験	個人面接	全校種等及び教科（科目）

(注) 1 高等学校地理歴史・公民の専門については、共通問題（全員解答）と選択問題（世界史、日本史、地理、現代社会・倫理・政治経済から1科目の問題を選択して解答）を出題します。

2 高等学校理科の専門については、共通問題（全員解答）と選択問題（物理、化学、生物、地学から1科目の問題を選択して解答）を出題します。

【スペシャリスト特別選考・セカンドキャリア教科専門特別選考】

試験の種類	
筆記試験	小論文 ※内容・試験時間は一般選考に同じ
面接試験	個人面接

【社会人経験者特別選考】

A区分（教員免許所有者）

試験の種類	
筆記試験	小論文 専門（記述式）（100点満点） 教科の専門的知識及び能力について ※内容・試験時間は一般選考に同じ
面接試験	個人面接

B区分（教員免許取得猶予）

試験の種類	
筆記試験	小論文 教職教養（マークシート式）（100点満点） 専門（記述式）（100点満点） 教科の専門的知識及び能力について ※内容・試験時間は一般選考に同じ
面接試験	個人面接

【スポーツ・芸術分野特別選考】

試験の種類		
書類選考	—	書類選考で合格となった方が、この選考における筆記試験と面接試験の対象となります。選考結果は6月上旬にお知らせします。 書類選考で不合格となった場合は、一般選考で受験することとなります。
筆記試験	専門（記述式）（100点満点） 教科の専門的知識及び能力について ※内容・試験時間は一般選考に同じ	
面接試験	個人面接	

(2) 第2次試験

第1次試験の結果、受験資格を得た方が対象です。対象者には、第1次試験の結果通知とともに第2次試験の日時、会場、持ち物の連絡及び必要書類を郵送します。

試験の種類		校種等
実技試験	下記実技試験のとおり	下記実技試験のとおり
面接試験	個人面接	全校種等及び教科（科目）
	教育実践力テスト（模擬授業・口頭試問）	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校及び栄養教諭
	教育実践力テスト（場面指導・救急救命）	養護教諭

※ スペシャリスト特別選考、セカンドキャリア教科専門特別選考の中学校外国語（英語）・高等学校外国語（英語）においては、実技試験を実施しません。

実技試験

以下に示した校種等及び教科（科目） 各100点満点

校種・教科、職種	内 容	
中学校	音楽	1 ピアノ独奏 モーツァルト若しくはベートーヴェンのソナタの中から、任意の第一楽章（緩徐楽章は除く。）又は同程度以上の任意の1曲を反復省略、暗譜で演奏 2 弾き歌い 中学校の教科書の中から各自選んだ3曲のうち当日指定する1曲をピアノ伴奏しながら視唱 3 和楽器独奏 箏、三味線、篠笛、尺八のいずれかを選択し、任意の1曲を演奏（箏以外は各自で準備すること）
	美術	美術に関する実技
	保健体育	1 マット運動 2 水泳（け伸び・平泳ぎ・クロール） 3 ハードル走 4 バasketボール、バレーボール、サッカーのうち各自選んだ1種目※ 5 柔道、剣道、ダンスのうち各自選んだ1種目※ ※志願書に、それぞれ3種目のうち受験する1種目を選び、必ず入力してください。
	外国語（英語）	英語による口頭試問
高等学校	保健体育	1 マット運動 2 水泳（け伸び・平泳ぎ・クロール） 3 ハードル走 4 バasketボール、バレーボール、サッカーのうち各自選んだ1種目※ 5 柔道、剣道、ダンスのうち各自選んだ1種目※ ※志願書に、それぞれ3種目のうち受験する1種目を選び、必ず入力してください。
	音楽	1 ピアノ独奏 モーツァルト若しくはベートーヴェンのソナタの中から、任意の第一楽章（緩徐楽章は除く。）又は同程度以上の任意の1曲を反復省略、暗譜で演奏 2 弾き歌い 高等学校の教科書の中から各自選んだ3曲のうち当日指定する1曲をピアノ伴奏しながら視唱 3 和楽器独奏 箏、三味線、篠笛、尺八のいずれかを選択し、任意の1曲を演奏（箏以外は各自で準備すること）
	美術	美術に関する実技
	書道	書道に関する実技

外国語（英語）	英語による口頭試問
農業	農業に関する実技
工業	工業に関する実技
商業	商業に関する実技
水産	水産に関する実技

注意事項

- 各試験において必要な携行品は、第1次試験結果通知時に指示します。
- 障害者特別選考においては、障害の程度に応じて、実技試験の一部を免除する場合があります。

5 一部試験免除

次の区分に該当する方は、希望により該当試験を免除します。（重複可。ただし、(4)～(6)の区分間での免除の重複はできません。）提出書類の詳細は、「7（2）出願書類」（P.11）を御確認ください。

区分	対象	免除する試験・提出書類等
(1) 前年度合格試験 ※免除可能なものがすべて適用されます 〈免除対象外の方〉 ・令和8年度試験において、スペシャリスト特別選考又はセカンドキャリア特別選考に出願された方 ・令和9年度試験において、スペシャリスト特別選考又はセカンドキャリア教科専門特別選考に出願される方	令和8年度京都府公立学校教員採用選考試験において、小論文を受験し、基準を満たした方（令和8年度試験で試験を免除された場合は適用されません。）	小論文
	令和8年度京都府公立学校教員採用選考試験において、教職教養を受験し、基準点を満たした方（令和8年度試験で試験を免除された場合は適用されません。）	教職教養
	令和8年度京都府公立学校教員採用選考試験において、専門を受験し、基準点を満たした方。（令和8年度試験で試験を免除された場合は適用されません。）ただし、令和8年度試験において受験した同一の校種等及び教科（科目）を受験する場面に限ります。	専門
(2) 大学3年生等チャレンジ選考合格試験 ※免除可能なものがすべて適用されます ※専門及び第1次試験個人面接の免除は同一の校種及び教科（科目）を受験する場合に限る	令和7年度実施大学3年生等チャレンジ選考試験において、小論文を受験し、基準を満たした方	小論文
	令和7年度実施大学3年生等チャレンジ選考試験において、教職教養を受験し、基準を満たした方	教職教養
	令和7年度実施大学3年生等チャレンジ選考試験において、専門を受験し、基準を満たした方	専門
	令和7年度実施大学3年生等チャレンジ選考試験において、個人面接を受験し、基準を満たした方	第1次試験 個人面接
(3) 前年度追加合格候補者 ※同一の校種等及び教科（科目）を受験する場合に限る	令和8年度京都府公立学校教員採用選考試験において、追加合格候補者となった方	すべての第1次試験 【出願時PDF】 令和8年度試験 第2次試験結果通知書
(4) 大学推薦特別選考 （京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考を含む。）	大学からの推薦を受け、特別選考による受験資格を得た方	教職教養及び専門 ※詳細は各特別選考の実施要項をご覧ください。
(5) 社会人経験者特別選考A区分（教員免許所有者）	社会人経験者特別選考A区分に出願し、受験資格要件を全て満たした方	教職教養 ※詳細は7（2）出願書類（P.11）を御確認ください。
(6) スポーツ・芸術分野特別選考	書類選考に合格し、特別選考による受験資格を得た方	小論文及び教職教養 ※詳細は7（2）出願書類（P.11）を御確認ください。

(7)	中・高外国語（英語） 中学校又は高等学校の外国語（英語）志願者	中学校又は高等学校の外国語（英語）志願者のうち、以下のいずれかに該当する方 ただし、令和6年4月1日から出願時点までに取得したものに限り、 ※実用英語技能検定については、令和6年3月31日以前に取得したのも可 ・TOEFL iBT 95点以上取得者 ・TOEIC L&R + S&W ×2.5 = 1845点以上取得者 ・実用英語技能検定(公益財団法人日本英語検定協会)1級合格者	専門及び実技試験 【出願時PDF・試験時原本持参】 資格を証明できる書類
(8)	応用情報技術者試験合格者 高等学校の情報志願者	高等学校の情報志願者のうち、応用情報技術者試験合格者	専門 【出願時PDF・試験時原本持参】 資格を証明できる書類
(9)	京都府内講師等特例 京都府内公立学校・・・京都市立学校を除く京都府内の公立小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校	①京都府内公立学校（京都市立学校を除く。）の常勤講師として令和3年度から令和7年度の間に通算2年以上（実勤務月数として通算24月以上）勤務した経験のある方 ※講師経験と同一の校種等及び教科（科目）を受験する場合に限り、	教職教養及び専門 【出願時PDF・出願時郵送】 勤務証明書
		②京都府内公立学校（京都市立学校を除く。）の常勤講師、非常勤講師又は正規教員として令和3年度から令和7年度の間に通算2年以上（実勤務月数として通算24月以上）勤務した経験のある方 ※週10時間以上の非常勤講師が対象です。2年で1年換算とします。 （ただし、任用に際して、教員免許を必要とする職に限り、[支援員等を含みません。]）	教職教養 【出願時PDF・出願時郵送】 勤務証明書 (正規教員歴除く)
(10)	他府県現職 (京都府内私立学校現職を含む。) 学校・・・学校教育法上の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校に限る。	①国立、公立の学校で正規教員として令和8年度末まで在職見込みであり、受験する校種等及び教科（科目）と同一の校種等及び教科（科目）の正規教員としての経験が令和7年度までに通算2年以上の方（休職及び休業の期間は除く。）	すべての筆記試験 【出願時提出書類なし】
		②国立、公立及び京都府内の私立学校で、正規教員として令和8年度末まで在職見込みの方 ※志願と異なる校種等・教科（科目）でも可	小論文及び教職教養 【出願時提出書類なし】
(11)	元京都府正規教員 京都府内公立学校・・・京都市立学校を除く京都府内の公立小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校	京都府内公立学校（京都市立学校を除く。）において、受験する校種等及び教科（科目）と同一の校種等及び教科（科目）の正規教員としての経験が令和7年度までに通算2年以上の方（休職及び休業の期間は除く。）	教職教養及び専門 【出願時提出書類なし】
(12)	前年度大学推薦 ※同一の校種及び教科（科目）を受験する場合に限る	令和8年度京都府公立学校教員採用選考試験を、大学推薦特別選考（京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考を含む。）で受験し、第1次試験に合格した方	教職教養及び専門 【出願時PDF】 令和8年度試験 第1次試験結果通知書

6 加点措置

次の(1)～(13)に該当する方については、第1次試験の専門において加点しますので、希望する方は、志願書の該当欄に入力してください。また、(8)～(13)の加点を希望する場合、資格等を証明できる書類をアップロードしてください。資格等が確認できない場合は加点措置を行いません。加点の併用は可能ですが、加点は合計15点を上限とします。

	対象校種等	加点措置	加点
(1)	小・中(数学、理科、技術、家庭、外国語(英語))	小中連携推進枠を希望する方 (出願した段階で加点しますので、加点希望欄を選択する必要はありません。)	5点

(2)	小 (第1希望のみ)	中学校又は高等学校いずれかの外国語 (英語) 普通免許状を有する方 (令和9年3月31日までに取得見込みの方を含む。)	5点																								
(3)	小・中・高	特別支援学校の普通免許状 (領域は問わない) を有する方 (令和9年3月31日までに取得見込みの方を含む。)	5点																								
(4)	中 (技術除く。)	中学校技術の普通免許状を有する方 (令和9年3月31日までに取得見込みの方を含む。)	5点																								
(5)	中 (家庭除く。)	中学校家庭の普通免許状を有する方 (令和9年3月31日までに取得見込みの方を含む。)	5点																								
(6)	高 (家庭除く。)	高等学校家庭の普通免許状を有する方 (令和9年3月31日までに取得見込みの方を含む。)	5点																								
(7)	高 (情報除く。)	高等学校情報の普通免許状を有する方 (令和9年3月31日までに取得見込みの方を含む。)	5点																								
(8)	小・中・高	<p>令和6年4月1日から出願時点において下表の英語資格等を有する方ただし、実用英語技能検定については、令和6年3月31日以前に取得したものも可。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>級・スコア等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">実用英語技能検定</td> <td>準1級以上</td> </tr> <tr> <td>TOEIC</td> <td>S&W</td> <td>310点以上</td> </tr> <tr> <td>TOEIC</td> <td>L&R</td> <td>785点以上</td> </tr> <tr> <td>TOEFL</td> <td>iBT</td> <td>72点以上</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ケンブリッジ英検</td> <td>160点以上</td> </tr> <tr> <td colspan="2">IELTS</td> <td>5.5点以上</td> </tr> <tr> <td>GTEC</td> <td>CBT</td> <td>1180点以上</td> </tr> </tbody> </table>			級・スコア等	実用英語技能検定		準1級以上	TOEIC	S&W	310点以上	TOEIC	L&R	785点以上	TOEFL	iBT	72点以上	ケンブリッジ英検		160点以上	IELTS		5.5点以上	GTEC	CBT	1180点以上	10点
		級・スコア等																									
実用英語技能検定		準1級以上																									
TOEIC	S&W	310点以上																									
TOEIC	L&R	785点以上																									
TOEFL	iBT	72点以上																									
ケンブリッジ英検		160点以上																									
IELTS		5.5点以上																									
GTEC	CBT	1180点以上																									
(9)	小・中・高・特	司書教諭資格を有する方 (令和9年3月31日までに司書教諭資格取得に必要な単位を修得済の方も含む。)	5点																								
(10)	小・中・高・特	「基本情報技術者試験」に合格した方	5点																								
		「応用情報技術者試験」に合格した方	10点																								
(11)	小・中・高・特	「登録日本語教員」の資格を有する方	10点																								
(12)	全校種等・教科	社会福祉士・公認心理士・臨床心理士・精神保健福祉士のうち、いずれかの資格を有する方	5点																								
(13)	全校種等・教科	<p>国際貢献活動等の経験がある方</p> <p>ア 国際貢献活動の経験がある方 令和3年4月1日から令和8年3月31日までの間に、独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊又は日系社会青年ボランティアとしての活動経験が通算2年以上ある方</p> <p>イ 日本人学校の勤務経験がある方 令和3年4月1日から令和8年3月31日までの間に、海外の日本人学校において合計して3年以上の勤務経験がある方</p>	5点																								

7 出願手続

(1) 出願方法、出願期間等

インターネット (電子申請) による出願

- 出願期間は、**令和8年3月23日 (月) 正午から令和8年5月11日 (月) 正午まで**

ただし、スポーツ・芸術分野特別選考を希望する方の出願期間は、令和8年4月30日 (木) まで

※ 出願期間終了間際はアクセスが集中するため、手続きを完了できない恐れがありますので余裕を持って手続きしてください。

- 京都府教育委員会教職員人事課ホームページから専用入力フォームに移動し、手順に従って出願してください。

京都府教育委員会教職員人事課ホームページ

<https://www.kyoto-be.ne.jp/kyoshoku/cms/>

トップページの「教員採用・教員採用選考試験に関する情報はこちら」をクリックしてください。

- ・ **申込の際に表示される「整理番号」と「パスワード」は受験票のダウンロード等に必要です。必ず各自で管理してください。**
- ・ 後日、各自で受験票を印刷する必要があります。
- ※ 手続きの詳細については、ホームページで確認してください。
- ※ インターネット（電子申請）による出願ができない方は、「(3) 問合せ先 (P.12)」まで連絡してください。

(2) 出願書類

対象	出願書類等	
すべての出願者	志願時に①をアップロードしてください。 ①証明写真データ	
スペシャリスト特別選考 セカンドキャリア教科専門特別選考	前記①と併せて以下の書類のPDFデータをアップロードしてください。また、 <u>京都府教育庁管理部教職員人事課に印刷したものを郵送してください。</u> <ul style="list-style-type: none"> ・ 論作文 ・ 実績報告書及び実績が確認できる書類 <ul style="list-style-type: none"> ア 高等学校保健体育以外については、実績の詳細をまとめたもの等実績が確認できる書類 イ 高等学校保健体育については、実績の詳細をまとめたものや実績が確認できる新聞記事・表彰状の写し等の書類 ウ 中学校数学・理科、高等学校数学・理科については、受験教科の分野に係る学位取得証明書又は在学証明書 エ 中学校外国語（英語）、高等学校外国語（英語）については、実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写し (筆記試験時(筆記試験が免除される方は面接試験時)に書類の原本を持参し確認を受けてください。) 	
スポーツ・芸術分野特別選考	前記①と併せて以下の書類のPDFデータをアップロードしてください。また、 <u>京都府教育庁管理部教職員人事課に印刷したものを郵送してください。</u> <ul style="list-style-type: none"> ・ 論作文 ・ 実績報告書及び実績が確認できる書類 実績の詳細をまとめたものや実績が確認できる新聞記事や表彰状の写し等の書類 	
一部試験免除希望者	前年度合格試験	前記①と併せて以下の書類のPDFデータをアップロードしてください。 (書類の原本の提出は不要) <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和8年度試験の第1次試験結果通知書の写し ※紛失等により提出できない場合は、以下の書類を添付してください。 A4サイズ用紙に、昨年度の受験番号、受験した校種等及び教科(科目)と生年月日、氏名及び提出できない理由を記入したもの。
	大学3年生等チャレンジ選考合格試験(令和7年度実施)	前記①と併せて以下の書類のPDFデータをアップロードしてください。 (書類の原本の提出は不要) <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和7年度実施試験の結果通知書の写し ※紛失等により提出できない場合は、以下の書類を添付してください。 A4サイズ用紙に、昨年度の受験番号、受験した校種等及び教科(科目)と生年月日、氏名及び提出できない理由を記入したもの。
	前年度追加合格候補者	前記①と併せて以下の書類のPDFデータをアップロードしてください。 (書類の原本の提出は不要) <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和8年度試験の第2次試験結果通知書の写し ※紛失等により提出できない場合は、以下の書類を添付してください。 A4サイズ用紙に、昨年度の受験番号、受験した校種等及び教科(科目)と生年月日、氏名及び提出できない理由を記入したもの。
	中・高外国語(英語)・応用情報技術者試験合格者	前記①と併せて以下の書類のPDFデータをアップロードしてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写し (筆記試験時(筆記試験が免除される方は面接試験時)に書類の原本を持参し確認を受けてください。)

一部試験免除希望者	京都市内講師等特例 (京都市立を除く。)	前記①と併せて以下の書類のPDFデータをアップロードしてください。また、 <u>京都府教育庁管理部教職員人事課に原本を郵送してください。</u> <ul style="list-style-type: none"> 勤務証明書 〔講師歴〕 在籍校の校長による証明(証明印は公印によるものとします。複数校ある場合は、学校ごとに証明を受けて提出してください。) 〔正規教員歴〕 勤務証明書の添付は不要です。
	前年度大学推薦	前記①と併せて以下の書類のPDFデータをアップロードしてください。 (書類の原本の提出は不要) <ul style="list-style-type: none"> 令和8年度試験の第1次試験結果通知書の写し ※紛失等により提出できない場合は、以下の書類を添付してください。 A4サイズ用紙に、昨年度を受験番号、受験した校種及び教科(科目)と生年月日、氏名及び提出できない理由を記入したもの。
加点措置希望者	英語資格等所有者、 司書教諭資格所有者、 情報技術者試験合格者、 登録日本語教員資格所有者、 社会福祉士・公認心理士・臨床心理士・精神保健福祉士資格所有者	[加点に必要な資格を既に所有している方] 前記①と併せてPDFデータをアップロードしてください。 <ul style="list-style-type: none"> 実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写し(筆記試験時に書類の原本を持参し確認を受けてください。) [司書教諭資格を取得見込みの方] 前記①と併せて以下の書類のPDFデータをアップロードしてください。 また、 <u>京都府教育庁管理部教職員人事課に原本を郵送してください。</u> <ul style="list-style-type: none"> 司書教諭資格取得に必要な単位修得証明書
	国際貢献活動等経験	前記①と併せて以下の書類のPDFデータをアップロードしてください。 (書類の原本の提出は不要) [国際貢献活動経験者] 派遣の実績が確認できる書類の写し [日本人学校勤務経験者] 海外での勤務実績が確認できる書類の写し

※ 出願関係書類は京都府教育委員会教職員人事課ホームページからダウンロードできます。

(3) 問合せ先

京都府教育庁管理部教職員人事課人事係

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町 京都府庁第3号館

電話 075-414-5803

(4) その他

ア 試験に際して配慮を要する方は、志願申込画面において、配慮を要する内容(受験に際しての配慮、連絡手段等)を具体的に入力してください。後日、個別に連絡させていただく場合があります。

イ 同一人物が内容の異なる複数の出願を行うこと(重複出願)は認めません。

ウ 出願書類受付後の校種等及び教科(科目)の変更は認めません。

- 出願にあたっては、入力要領(P.15-17)、志願書等出力例(P.18-19)及びチェックリスト(P.30)を活用し、入力漏れや書類の不備等がないか、十分に確認してください。
- 出願書類に不備(入力誤り、必要書類の添付漏れ等)がある場合には、受付できない場合があります。
- 出願期間内に余裕をもって出願してください。
- 添付書類の郵送は、令和8年5月11日(月)までに送付してください。(令和8年5月11日(月)消印有効)
- スポーツ・芸術分野特別選考の添付書類の郵送は、令和8年4月30日(木)までに送付してください。(令和8年4月30日(木)消印有効)
- 出願書類以外の書類を送付された場合、返却はできません。

8 受験票の交付

(1) 6月上旬に受験票がダウンロード可能であることをお知らせする電子メールを送信しますので、手順に従い各自で印刷してください。

(2) 受験票は、第1次試験・第2次試験共通です。試験会場に必ず持参するとともに、第1次試験終了後も大切に保管してください。

9 試験の日程及び会場

(1) 第1次試験

	日 程	会 場
筆記試験 (小論文 教職教養 専門)	令和8年6月13日(土) ※集合時間及び会場については別途指示します。	京都府立山城高等学校 京都市北区大將軍坂田町29 京都府立洛北高等学校 京都市左京区下鴨梅ノ木町59 京都府立桂高等学校 京都市西京区川島松ノ木本町27
面接試験	令和8年6月27日(土) 令和8年6月28日(日) 令和8年7月4日(土) 令和8年7月5日(日)のうち指定する1日 ※試験日、集合時間及び会場については別途指示します。	京都府立清明高等学校 京都市北区小山南大野町 京都府立鴨沂高等学校 京都市上京区寺町通荒神口下ル松蔭町131 京都府立洛東高等学校 京都市山科区安朱川向町10 京都府立乙訓高等学校 長岡京市友岡1-1-1

(2) 第2次試験

第1次試験の結果、受験資格を得た方が対象です。対象者には、第1次試験の結果通知とともに第2次試験の日時、会場、持ち物の連絡及び必要書類を郵送します。

	日 程	会 場
実技試験	令和8年8月13日(木) 令和8年8月14日(金) (令和8年8月15日(土)※予備日)	1次試験の結果通知の際にお知らせします。
面接試験	令和8年8月17日(月)～ 令和8年8月23日(日)	

10 選考試験結果通知時期及び方法

試 験	発 表 日	方 法
第1次試験	令和8年7月31日(金) 予定	①郵送による通知 合否にかかわらず、試験の種類別の得点及び合格基準点を含む試験結果を受験者全員に送付します。 発表日に発送しますので、お手元に届くのは、発表日の数日後となります。 ②京都府教育委員会教職員人事課ホームページに掲載 合格者の受験番号を発表日午前10時以降に掲載します。 ※アクセスが集中し、つながりにくい状況になることがあります。その際は、時間をおいてアクセスしてください。
第2次試験	令和8年9月16日(水) 予定	

※ 試験結果について、電話、メールによる照会は受け付けません。

11 採用までの流れ

- 第2次試験合格者は、令和9年度京都府公立学校教員採用候補者として名簿に登載されます。
- 採用候補者名簿への登載は、採用を約束するものではなく、教員採用の必要が生じた場合、順次この名簿の中から、健康診断の結果、支障のない方を採用します。
- 採用候補者名簿登載者は、面談等、所定の手続きを経て採用を決定します。(詳細は登載者あて通知します。)
- 採用予定日は令和9年4月1日、採用候補者名簿の有効期間は、令和10年4月1日までとします。
- 受験した校種とは異なる校種に採用される場合があります。
- 日本国籍を有しない方は、任用の期限を付さない常勤講師として採用します。

12 名簿登載期間の延長

- 採用候補者名簿登載者が、合格した校種等・教科(科目)と同一の専修免許状取得を目的に大学院等に進学する場合又は在籍している場合は、名簿登載期間を令和11年4月1日まで延長することができます。
- 社会人経験者特別選考B区分で受験した採用候補者名簿登載者については、合格した校種等・教科(科目)と同一の普通免許状取得のために、名簿登載期間を令和11年4月1日まで延長することができます。

13 追加合格について

第2次試験結果通知時に、追加合格とする可能性のある方（以下「追加合格候補者」という。）にその旨通知します。追加合格候補者が合格となる場合は、令和8年12月31日までに通知します。

追加合格候補者のうち追加合格とならなかった場合は、京都府内の公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校（京都市立学校を除く。）のいずれかの学校で、令和9年4月から常勤講師として任用することを内定します。

14 中学校・高等学校外国語（英語）志願者について

京都府においては、グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力、多様な文化への理解等の素養を備えた人材育成を図るという観点から、中学校・高等学校外国語（英語）の志願者に対し、採用までに実用英語技能検定資格準1級、TOEFL iBT72点、TOEIC L&R785点のいずれか以上を取得することを推奨します。

15 奨学金返還の支援について

北部採用枠で、小学校教員、中学校教員、高等学校教員、特別支援学校教員として名簿登載され就業する学生の方に対し、日本学生支援機構の奨学金の返還を支援します。（所得要件があります。）

補助金額：最大1,536,000円（10年間に分けて補助します。）

対象人数：20名程度

※ 詳しくは、京都府教育委員会教職員人事課ホームページに掲載します。

16 その他

- (1) 出願書類に入力された内容に変更がある場合（転居、連絡先の変更、改姓等）は、速やかに「7（3）問合せ先」（P.12）まで連絡してください。
- (2) 令和9年度京都府公立学校教員採用選考試験において不合格となった方で、次年度に京都府内公立学校で講師として任用を希望される場合は、別に講師登録していただく必要があります。
- (3) 同意いただいた方に対して、志願書の個人情報の一部（氏名、住所、連絡先、所有教員免許状）をもとに、京都府教育委員会から講師任用に関して問合せや教員採用に関する情報を提供することがあります。同意の有無について志願書Ⅰの入力欄を選択してください。また、同意の有無は、試験の可否に一切影響しません。
- (4) 第1次試験に合格し、第2次試験で不合格となった方については、「任期付職員」の採用候補者としての基準を満たすものとして、令和8年度末に実施する「任期付職員採用選考試験」の筆記試験、面接試験を免除します。免除を希望される方は志願書Ⅰの入力欄に希望の有無を選択してください。免除の可否は第2次試験の可否発表の結果とあわせて連絡します。
なお、「任期付職員採用選考試験」については、別途、京都府教育委員会教職員人事課ホームページ等でお知らせします。任期付職員として採用されるためには「任期付職員採用選考試験」に応募し、任期付職員候補者名簿に登載される必要がありますので、御注意ください。
また、希望の有無は、試験の可否に一切影響しません。（詳しくは、Q&A その他⑤（P.35）を参照してください。）
- (5) 次のア～エのいずれかに該当した場合は、内定を取り消す、または採用候補者名簿から削除することがあります。
ア 受験資格を欠いていることが明らかとなった場合
イ 学歴、職歴、資格、賞罰、犯罪歴その他の重要な経歴の詐称や秘匿等があった場合
ウ 学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律第2条第8項に規定する特定性犯罪事実該当者であることが明らかとなった場合
エ 正当な理由なく府教育委員会の照会に応答しない場合

<任期付職員制度の概要>

京都府内の公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校（京都市立学校を除く。）で、育児休業又は配偶者同行休業を取得する教職員の代替として任期付職員を任用します。

教職員が育児休業又は配偶者同行休業を取得し、令和9年4月から代替職員が必要となる場合に、「任期付職員採用候補者名簿」に登載された方の中から、その都度、教科や校種、勤務地等を考慮して任用します。

任期付職員候補者名簿への登載により任用を約束するものではなく、育児休業又は配偶者同行休業を取得する職員の状況や、必要な教科、校種、勤務地等の状況により、任用までに一定の期間が経過する場合や任用がない場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

【注意事項】

- ※ 試験会場及び周辺路地・店舗などの駐車場への自動車、バイク、自転車の駐車・駐輪は禁止します。
- ※ 試験会場の敷地内は禁煙とし、会場内では携帯電話やスマートウォッチ等電子機器の使用を認めません。
- ※ 試験会場では空調の微調整ができません。あらかじめ上着を持参するなど調整のできる服装でお越しください。

志願書等入力要領

- ・ 志願書、プレゼンテーションシートは、専用の出願フォームに入力してください。
- ・ その他の出願書類は、予めデータを用意し、出願フォームにおいて添付してください。
- ・ 要領 (P. 15-17)、志願区分表 (P. 27)、コード表 (P. 28-29) を参考に入力漏れや間違いのないようにしてください。

【志願書 I】

- ① 氏名とフリガナ (全角) を入力してください。
- ② 性別を選択してください。(任意)
- ③ 顔写真のファイルを添付してください。(jpeg、jpg、png 形式のみ可)
(写真は6ヶ月以内に撮影したもの(上半身、脱帽、無背景、正面向き)とします。)
- ④ 生年月日について半角数字8ケタ(西暦)で入力してください。(年齢は自動計算されます。)
- ⑤ 確実に連絡のとれる電話番号を入力してください。
- ⑥ メールアドレスを入力してください。
- ⑦ 現住所の都道府県を選択し、郵便番号、住所を入力してください。
- ⑧ 最終の卒業(修了)学校(見込みを含む。)について、学校コード(P. 29)、学校名を入力してください。A大学を卒業後に教員免許状をB大学の通信教育で取得した場合は、A大学を入力してください。
- ⑨ ⑧で入力した学校の学部コードを以下から選択し、学部名・専攻名等を入力してください。

【学部コード】

1	2	3	4	5	6	7	8
大学 (国公立の教育学部)	大学 (1以外)	大学院 (修士課程)	大学院 (博士課程)	大学院 (教職大学院)	大学の 専攻科	短期大学 の学科	その他

※国公立の教育学部以外の学部及び私立の大学の場合は、「2 大学(1以外)」を選択してください。

※大学の専攻科とは、大学卒業等が1年以上の期間、特別の事項を教授研究する教育課程です。

※大学の学部における各専攻は、「1 大学(国公立の教育学部)」または「2 大学(1以外)」を選択してください。(大学の学部の場合は、「6 大学の専攻科」ではありません。)

- ⑩ 卒業区分について「卒業(修了)見込み」又は「既に卒業(修了)」のいずれかを選択し、卒業・修了(見込み)年月について、昭和、平成又は令和のいずれかを選択し、年月は数字で入力してください。
- ⑪ 希望する選考区分を選択してください。(P. 1 参照)
- ⑫ **【志願区分表】**(P. 27)により、志願する校種等及び教科(科目)を選択してください。
- ⑬ 第2希望で併願する校種等及び教科(科目)を選択してください。第2希望による併願ができる選考、校種等・教科(科目)については、「3 第2希望による併願」(P. 5)を参照してください。
- ⑭ 中学校保健体育、高等学校保健体育志願者(スペシャリスト特別選考を除く。)は、第2次試験の実技試験で、選択する種目について、「バスケットボール、バレーボール、サッカー」のうちから1種目、「柔道、剣道、ダンス」のうちから1種目を選択してください。
- ⑮ 選考区分で「1 一般選考」、「7 大学推薦特別選考」、「8 京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考」のいずれかを選んだ方は、「一般採用枠」「北部採用枠」「小中連携推進枠」のうち希望する採用枠を選択してください。(ただし北部採用枠、小中連携推進枠を希望する場合は募集のある校種等・教科(科目)に限ります。北部採用枠と小中連携推進枠を重複して希望することも可能です。)
「2 障害者特別選考」、「3 スペシャリスト特別選考」、「4 セカンドキャリア教科専門特別選考」、「5-1 社会人経験者特別選考A区分」、「5-2 社会人経験者特別選考B区分」、「6 スポーツ・芸術分野特別選考」のいずれかを選んだ方は、「一般採用枠」を選択してください。

⑩ 一部試験免除の希望について、該当する項目を選択してください。(P.8 参照)

(「5-1 社会人経験者特別選考A区分」、「6 スポーツ・芸術分野特別選考」、「7 大学推薦特別選考」、「8 京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考」を希望する場合は出願した段階で該当する試験を免除するので、選択肢はありません。)

⑪ 加点措置の希望について、該当する項目を選択してください。(P.9 参照)

(小中連携推進枠を希望する場合は出願した段階で加点するので、選択肢はありません。)

⑫ 特別選考・一部試験免除・加点措置にかかる書類を添付してください。(pdf、jpeg、jpg、png 形式のみ可)

⑬ 下表を参考に、所有する又は取得見込みの教員免許状(臨時免許状を除く。)のすべてについて入力してください。ただし、8種類以上の教員免許状を有する又は取得見込みの場合は、志願する校種等及び教科(科目)の免許状を含め、7種類まで入力してください。

校種	職種	種 別		教科(科目)・領域
小学校	→ 小学	1種普通免許状	1	保健体育、地理歴史は以下のとおり表示されます。 保健体育→保体、地理歴史→地歴
中学校	→ 中学	2種普通免許状	2	
高等学校	→ 高校	専修普通免許状	3	
特別支援学校	→ 特支	取得コード		地理歴史・公民を志願される方は、地理歴史と公民の両方の免許が必要ですので、両方を入力してください。 特別支援学校免許領域は以下のとおり表示されます。
盲学校	→ 盲学	最終学校で取得	1	
聾学校	→ 聾学	最終学校以外の	2	
養護学校	→ 養学	通学制の学校で取得		
幼稚園	→ 幼稚	通信教育で取得	3	
養護教諭	→ 養教	認定試験、検定で取得	4	
栄養教諭	→ 栄教	その他の方法で取得	5	小学校、養護教諭、栄養教諭、司書教諭等については教科・領域が表示されません。
司書教諭	→ 司書			

⑭ 令和8年4月現在の職種・勤務先について、【職種コード】、【勤務先コード】(実施要項P.28)によりそれぞれ選択してください。在学中の学生の場合及び職種・勤務地に該当種別がない場合は、「その他」として「99」を選択してください。

⑮ 教職経験の有無について、これまでに国公立私立学校での教員(教諭、助教諭、養護教諭、栄養教諭、講師(任期付職員、臨時的任用職員、非常勤講師を含む。))の経験がある場合は「あり」を、ない場合は「なし」を選択してください。

⑯ ⑭で「あり」を選択した方は、令和8年度、令和7年度及び令和6年度の職種・勤務先について、【職種コード】、【勤務先コード】(実施要項P.28)により、入力してください。

⑰ 試験に際して配慮を要する内容について、例えば、点字、拡大文字による受験の希望や、連絡手段等、具体的に入力してください。配慮事項がない場合は入力不要です。

⑱ 刑罰、処分歴(特定性犯罪歴を含む)の「あり」か「なし」を選択し、「あり」を選択した場合は、時期及び種類を入力してください。(罰金刑以上の刑事罰及び懲戒処分)(虚偽の記載をした場合や記載内容の秘匿があった場合、採用内定を取り消すことがあります。)

⑲ 京都府公立学校における講師任用に関する問合せや、教員採用に関する情報を提供するために、この志願フォームに記入された個人情報を利用することに同意するかどうか、選択してください。

⑳ 本試験の第1次試験を合格し、第2次試験が不合格となった場合、令和8年度に実施する任期付職員採用選考試験の筆記試験・面接試験の免除を希望するかどうか、選択してください。

〔志願書Ⅱ〕

職歴は、就職年次が新しいものから順に、勤務先をすべて入力してください。職歴がない方は入力不要です。

職歴が16を超える場合は、教職員人事課ホームページ掲載の「志願書Ⅱ職歴.xlsx」に追加の職歴を入力して、添付してください。

〔プレゼンテーションシート〕

- プレゼンテーションシートには、志望するに当たって自己アピールしたいことを入力してください。
- プレゼンテーションシート以外の自己アピール資料は無効とします。
- ポイントを絞り、簡潔に入力してください。

(志望理由)

「教員を志望する理由」「京都府を志望する理由」について、現在の自分の思いを入力してください。

(自己アピール)

これまでの経験や特技、資格、長所等について挙げ、自分が教員としてそれらをどのように活かそうと思うのか入力してください。ボランティア等社会貢献活動、在学中の生徒会活動、クラブ活動、海外留学経験、特技、資格、社会人経験のある方はその経験等にふれ、表題についての答えとなる文章を簡潔に入力してください。

教員を目指すにあたり、自己研鑽していること、努力していること、継続していること等、今現在取り組んでいることについて入力してください。

- 資格欄は具体的に記載し、英語・情報資格は正式な資格名称、級・得点、取得年月日を入力してください。

〔出力形式〕

- 入力した内容は、提出前にPDF形式で出力し、内容に入力漏れや間違いがないか確認した上で、保存してください。(P. 18、19 参照)

志願書等出力例

令和9年度 京都府公立学校教員採用選考試験 志願書 I

フリガナ	① キョウト ダイスケ	② 性別	③ *受験番号	
氏名	京都 大介	男	*入力不要	
生年月日	④ 昭和63年6月15日	年齢	38	歳

⑪ 選考区分	⑮ 採用枠	⑫ 第1志望校種	⑬ 第2志望校種・教職	⑭ 実技試験種目(保体のみ)
1 一般選考	一般	北部	小中	1 中英語 小学校
	○			2

⑯ 免除区分		⑰ 加点希望	
<input type="checkbox"/> 該当なし	京都府内講師等特例(教職教養・専門)	<input type="checkbox"/> 該当なし	司書教諭資格所有者
<input type="checkbox"/> 前年度合格試験	京都府内講師等特例(教職教養)	<input type="checkbox"/> 外国語(英語)免許所有者	基本情報技術者試験合格者
<input type="checkbox"/> 大学3年生等チャレンジ選考合格試験	他府県現職(筆記すべて)	<input type="checkbox"/> 特別支援免許所有者	応用情報技術者試験合格者
<input type="checkbox"/> 前年度追加合格候補者	他府県現職(小論文・教職教養)	<input type="checkbox"/> 技術免許所有者【中】	登録日本語教員資格所有者
<input type="checkbox"/> 中・高外国語(英語)	元京都府正規教員	<input type="checkbox"/> 家庭免許所有者【中】	社会福祉士・公認心理士・臨床心理士・精神保健福祉士資格所有者
<input type="checkbox"/> 応用情報技術者試験合格者	前年度大学推薦	<input type="checkbox"/> 家庭免許所有者【高】	情報免許所有者【高】
		<input type="checkbox"/> 情報免許所有者【高】	国際貢献活動等経験者
		<input type="checkbox"/> 英語資格等所有者	

⑦ 都道府県	郵便番号	住所
現住所 京都府	6028041	京都市上京区下立売通新町西藪ノ内町85ハイツ府庁305号室
電話番号	⑤ 075414×××	⑥ メールアドレス k-saiyo1@×××

最終学校	⑧ 学校コード	⑧ 学校名	⑨ 学部コード	⑨ 学部名・専攻名等
	1999	北山教育大学	1	教育学部
	⑩ 卒業区分	卒業・修了(見込み)年月		
<input type="checkbox"/> 卒業(修了)見込み	平成21年03月		⑳ 令和8年4月現在の職業	㉑ 教職経験の有無
<input type="checkbox"/> 既に卒業(修了)			21	14
				■ あり □ なし

⑱ 取得(見込み)教員免許状	番号	校種職種	種別	教科領域	取得(見込)年月日	取得コード
	1	中学	1	英語	平成21年03月	1
	2	高校	1	英語	平成21年03月	1
	3	小学	2		平成21年03月	1
	4	特支	2	知的	平成28年03月	3
	5	特支	2	肢体	平成28年03月	3
	6	高校	1	地歴	平成29年03月	3
	7	高校	1	公民	平成29年03月	3

⑲ 教職経験の状況	年度	職種コード	勤務先コード	当該年度の主な勤務先名称
	R8	21	14	亀岡市立中野中学校
	R7	21	12	向日市立西河中学校
	R6	21	13	宇治市立東川中学校

⑳	試験に際して配慮を要する内容
---	----------------

刑罰、処分歴の有無(特定性犯罪歴を含む)	㉒	ありの場合、時期および種類
■ なし □ あり		

㉓	講師任用にかかる個人情報の利用についての同意	■ 同意する □ 同意しない
㉔	任期付職員採用選考試験の試験免除の希望	■ 希望する □ 希望しない

令和9年度 京都府公立学校教員採用選考試験 志願書Ⅱ

職歴					
期間	勤務先	職種・職名等	教職の場合 教科(科目)等	正職員・臨時職員の別	
1 令和8年4月1日 から まで	亀岡市立中野中学校	常勤講師	英語	臨時職員	
2 令和7年4月1日 から 令和8年3月31日 まで	向日市立西河中学校	常勤講師	英語	臨時職員	
3 令和6年4月1日 から 令和7年3月31日 まで	宇治市立東川中学校	常勤講師	英語	臨時職員	
4 令和5年4月12日 から 令和6年3月22日 まで	京都府立北山高等学校	常勤講師	英語	臨時職員	
5 令和3年4月1日 から 令和4年3月31日 まで	大阪府立南高等学校	事務職員		正職員	
6 令和2年4月1日 から 令和3年3月30日 まで	学習塾	講師		正職員	
7 平成31年4月1日 から 令和2年3月30日 まで	城陽市立西川小学校	常勤講師	小学校	臨時職員	
8 から まで					
9 から まで					
10	例：8年度 常勤講師として南丹教育局管内の亀岡市立中野中学校勤務 7年度 常勤講師として乙訓教育局管内の向日市立西河中学校勤務 6年度 常勤講師として山城教育局管内の宇治市立東川中学校勤務 5年度 常勤講師として京都府立北山高等学校勤務 4年度 無職 3年度 正式採用の学校事務職員として大阪府立南高等学校勤務 2年度 正式採用の講師として民間の学習塾勤務 元年度 常勤講師として山城教育局管内の城陽市立西川小学校勤務				
11					
12					
13					
14					
15					
16					

フリガナ	キョウト ダイスケ			性別
氏名	京都 大介			男
生年月日	昭和63年6月15日	年齢	38	歳

* 受験番号

* 入力不要

選考区分	採用枠			第1志望校種・教科	第2志望校種・教科	実技試験種目(保体のみ)	
1 一般選考	一般	北部	小中	中英語	小学校	1	
	○					2	

免除区分	
該当なし	京都府内講師等特例(教職教養・専門)
○ 前年度合格試験	京都府内講師等特例(教職教養)
大学3年生等チャレンジ選考合格試験	他府県現職(筆記すべて)
前年度追加合格候補者	他府県現職(小論文・教職教養)
中・高外国語(英語)	元京都府正規教員
応用情報技術者試験合格者	前年度大学推薦

加点希望	
該当なし	司書教諭資格所有者
外国語(英語)免許所有者	基本情報技術者試験合格者
○ 特別支援免許所有者	応用情報技術者試験合格者
技術免許所有者【中】	登録日本語教員資格所有者
家庭免許所有者【中】	社会福祉士・公認心理士・臨床心理士・精神保健福祉士資格所有者
家庭免許所有者【高】	
情報免許所有者【高】	国際貢献活動等経験者
英語資格等所有者	

免除科目*	小論文	専門	教職教養	面接	実技

* 入力不要

大学3年生等チャレンジ選考試験実施要項（令和8年度実施）

京都府教育委員会

京都府内に所在する公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校（京都市立学校を除く。）教員の採用にあたり、大学3年生等を対象とした試験を次のように行います。（この選考試験は、京都市立学校の教員を希望する方は該当しません。）

受験した試験のうち、一定の基準を満たしたものについて、令和10年度京都府公立学校教員採用選考試験（以下、「令和10年度採用試験」という。）において、免除を希望することができます。（専門・面接試験の免除については、本選考試験で基準を満たした校種等・教科（科目）を受験する場合に限りです。）

なお、令和10年度採用試験を受験する際は、改めて出願する必要があります。

1 対象校種等・教科（科目）

令和9年度京都府公立学校教員採用選考試験の一般選考に同じ。

※ ただし、令和10年度採用試験において、本選考試験で実施した対象校種等・教科（科目）の試験が実施されない場合があります。

2 受験資格

次の（1）～（5）に掲げる事項のすべてに該当する方

- (1) 出願時点において、大学3年生等で令和9年度中に卒業見込みの方
（大学3年生等とは、4年制大学、大学院の最終年次の1年前の年次をいう。いずれの学校にも所属していない科目等履修生は含まない。）
- (2) 志願する校種等及び教科（科目）の普通免許状を取得済み又は令和10年3月31日までに取得見込みの方
※ 高等学校の地理歴史・公民を志願する場合は、地理歴史及び公民の普通免許状を両方有すること又は令和10年3月31日までに取得見込みであること。
※ 特別支援学校を志願する場合は、特別支援学校教諭の普通免許状に加え、幼稚園、小学校、中学校及び高等学校のうちいずれかの普通免許状を有すること又は令和10年3月31日までに取得見込みであること。
- (3) 昭和43年4月2日以降に生まれた方（令和10年4月1日現在の年齢が60歳未満の方）
- (4) 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条及び学校教育法（昭和22年法律第26号）第9条のいずれにも該当しない方
- (5) 学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律第2条第8項に規定する特定性犯罪事実該当者に該当しない方

3 試験内容

出願時に選択した試験を受験します。小論文、教職教養、専門及び個人面接の中から、一部又は全部を選択できます。

試験の種類		校種等	
筆記試験	小論文	40分間	全校種等及び教科（科目）
	教職教養（マークシート式）（100点満点）	40分間	全校種等及び教科（科目）
	専門（記述式）（100点満点） 教科の専門的知識及び能力について	90分間	小学校、中学校（国語、社会、数学、理科、外国語（英語））、高等学校（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語（英語））、特別支援学校
		70分間	中学校（上記以外の教科）、高等学校（上記以外の教科）、養護教諭、栄養教諭
面接試験	個人面接	全校種等及び教科（科目）	

(注) 1 高等学校地理歴史・公民の専門については、共通問題（全員解答）と選択問題（世界史、日本史、地理、現代社会・倫理・政治経済から1科目の問題を選択して解答）を出題します。

2 高等学校理科の専門については、共通問題（全員解答）と選択問題（物理、化学、生物、地学から1科目の問題を選択して解答）を出題します。

4 加点措置

次の(1)～(3)に該当する方については、専門において加点しますので、希望する方は、志願書の該当欄に入力してください。また、資格等を証明できる書類をアップロードしてください。資格等が確認できない場合は加点措置を行いません。加点の併用は可能ですが、加点は合計15点を上限とします。

	対象校種等	加点措置	加点		
(1)	小・中・高	令和6年4月1日から出願時点において下表の英語資格等を有する方 ただし、英語検定については、令和6年3月31日以前のものも可	10点		
				級・スコア等	
		英語検定		準1級以上	
		TOEIC		S&W	310点以上
		TOEIC		L&R	785点以上
		TOEFL		iBT	72点以上
		ケンブリッジ英検			160点以上
		IELTS			5.5点以上
	GTEC	CBT	1180点以上		
(2)	小・中・高・特	「基本情報技術者試験」に合格した方	5点		
		「応用情報技術者試験」に合格した方	10点		
(3)	小・中・高・特	「登録日本語教員」資格をお持ちの方	10点		

5 出願手続

(1) 出願方法、出願期間等

インターネット（電子申請）による出願

- 出願期間は、令和8年3月23日（月）正午から令和8年5月11日（月）正午まで

※ 出願期間終了間際はアクセスが集中するため、手続きを完了できない恐れがありますので余裕を持って手続きしてください。

- 京都府教育委員会教職員人事課ホームページから専用入力フォームに移動し、手順に従って出願してください。

京都府教育委員会教職員人事課ホームページ

<https://www.kyoto-be.ne.jp/kyoshoku/cms/>

トップページの「教員採用・教員採用選考試験に関する情報はこちら」をクリックしてください。

- 申込の際に表示される「整理番号」と「パスワード」は受験票のダウンロード等に必要です。必ず各自で管理してください。**

- 後日、各自で受験票を印刷する必要があります。

※ 手続きの詳細については、ホームページで確認してください。

※ インターネット（電子申請）による出願ができない方は、「(3) 問合せ先」まで連絡してください。

(2) 出願書類

- 志願時に必要な情報を志願フォームで入力してください。

※ 面接試験を受験しない方は、プレゼンテーションシートの記入は不要です。

- 証明写真データ（志願フォームからアップロードしてください。）

- 加点措置希望者は、証明写真データと併せて以下の書類のPDFをアップロードしてください。

実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写し

（筆記試験時に書類の原本を持参し確認を受けてください。）

(3) 問合せ先

京都府教育庁管理部教職員人事課人事係

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町 京都府庁第3号館

電話 075-414-5803

(4) その他

ア 試験に際して配慮を要する方は、志願書の所定欄に配慮を要する内容（受験に際しての配慮、連絡手段等）を具体的に入力してください。後日、個別に連絡させていただく場合があります。

イ 同一人物が内容の異なる複数の出願を行うこと（重複出願）は認めません。

ウ 出願書類受付後の校種等及び教科（科目）の変更は認めません。

- ・ 出願にあたっては、入力要領 (P. 24-25)、志願書等出力例 (P. 26) 及びチェックリスト (P. 30) を活用し、入力漏れや書類の不備等がないか、十分に確認してください。
- ・ 出願書類に不備 (入力誤り、必要書類の添付漏れ等) がある場合には、受付できない場合があります。
- ・ 出願期間内に余裕をもって出願してください。
- ・ 出願書類以外の書類を送付された場合、返却はできません。

(5) 受験票の交付

ア 6月上旬に受験票がダウンロード可能であることをお知らせする電子メールを送信しますので、手順に従い各自で印刷してください。

イ 受験票は、試験会場に必ず持参するとともに、試験終了後も大切に保管してください。

6 試験の日程及び会場

	日 程	会 場
筆記試験 (小論文 教職教養 専門)	令和8年6月13日(土) ※集合時間及び会場については別途指示します。	京都府立山城高等学校 京都市北区大將軍坂田町29 京都府立洛北高等学校 京都市左京区下鴨梅ノ木町59 京都府立桂高等学校 京都市西京区川島松ノ木本町27
面接試験	令和8年7月11日(土) 令和8年7月12日(日)のうち指定する1日 ※試験日、集合時間及び会場については別途指示します。	別途指示します。

7 選考試験結果通知時期及び方法

発 表 日	方 法
令和8年7月31日(金) 予定	①郵送による通知 結果にかかわらず、試験の種類別の得点及び翌年度の教員採用選考試験で試験免除となる基準点を含む試験結果を受験者全員に送付します。 発表日に発送しますので、お手元に届くのは、発表日の数日後となります。 ②京都府教育委員会教職員人事課ホームページに掲載 翌年度の教員採用選考試験での試験免除対象者の受験番号を発表日午前10時以降に掲載します。 ※アクセスが集中し、つながりにくい状況になることがあります。その際は、時間をおいてアクセスしてください。

8 翌年度の受験について

- (1) 試験結果に関わらず、令和10年度採用試験に出願することができます。
- (2) 一定の基準を満たした試験について、令和10年度採用試験で免除を希望することができます。(令和10年度採用試験に改めて出願することが必要です。出願時に、選考試験結果通知書の写しの提出を求めますので、紛失しないよう大切に保管してください。)
- (3) 本選考試験で基準を満たした試験の種類と、令和10年度採用試験で免除可能な試験は、以下のとおりです。

本選考試験で基準を満たした試験の種類		令和10年度採用試験の免除希望可能な試験
筆記試験	小論文	令和10年度採用試験で実施するすべての校種等・教科(科目)で希望可能
	教職教養	
	専門	本選考試験で基準を満たした校種等・教科(科目)と同一校種等・教科(科目)を受験する場合に限る
面接試験	個人面接	

9 その他

- (1) 出願書類に入力された内容に変更がある場合(住所・連絡先の変更、改姓等)は、速やかに「5(3)問合せ先(P.21)」まで連絡してください。
- (2) 同意いただいた方に対して、志願書の個人情報の一部(氏名、住所、連絡先、所有教員免許状)をもとに、京都府教育委員会から教員採用に関する情報、「大学3年生等応援プログラム」の情報を提供することがありますので、同意の有無について志願書の入力欄を選択してください。また、同意の有無は、試験の可否に一切影響しません。
- (3) 虚偽の記載をした場合や記載内容の秘匿があった場合、この試験で得たすべての免除資格を無効にすることがあります。

<大学3年生等応援プログラム>

大学3年生等チャレンジ選考試験の受験者を対象に、説明会の実施、教員に必要な知識や最新の教育時事を学べるオンデマンド講座、1～2週程度の学校現場を体験できる機会を提供し、教員になりたい学生の思いを応援します。

詳細は京都府教育委員会教職員人事課のホームページにて順次公開予定です。

【注意事項】

※試験会場及び周辺路地・店舗などの駐車場への自動車、バイク、自転車の駐車・駐輪は禁止します。

※試験会場の敷地内は禁煙とし、会場内では携帯電話やスマートウォッチ等電子機器の使用を認めません。

※試験会場では空調の微調整ができません。あらかじめ上着を持参するなど調整のできる服装でお越しください。

志願書等入力要領

- ・ 志願書、プレゼンテーションシートは、専用の出願フォームに入力してください。
- ・ 要領 (P. 24-25)、志願区分表 (P. 27)、コード表 (P. 28-29) を参考に入力漏れや間違いのないようにしてください。

【志願書】 (大学3年生等チャレンジ選考試験)

- ① 氏名とフリガナ (全角) を入力してください。
- ② 性別を選択してください。(任意)
- ③ 顔写真のファイルを添付してください。(jpeg、jpg、png 形式のみ可)
(写真は6ヶ月以内に撮影したもの (上半身、脱帽、無背景、正面向き) とします。)
- ④ 生年月日について半角数字8ケタ (西暦) で入力してください。(年齢は自動計算されます。)
- ⑤ 確実に連絡のとれる電話番号を入力してください。
- ⑥ メールアドレスを入力してください。
- ⑦ 現住所の都道府県を選択し、郵便番号、住所を入力してください。
- ⑧ 卒業 (修了) 見込みの学校について、学校コード (P. 29)、学校名を入力してください。
- ⑨ ⑧で入力した学校について、学部コードを以下から選択し、学部名・専攻名等を入力してください。

【学部コード】

1	2	3	4	5
大学 (国公立の教育学部)	大学 (1以外)	大学院 (修士課程)	大学院 (博士課程)	大学院 (教職大学院)

- ⑩ 卒業 (修了) 見込み年月について、年月を数字で入力してください。
- ⑪ **【志願区分表】** (P. 27) により、受験する校種等及び教科 (科目) を選択してください。
- ⑫ 受験を希望する試験を選択してください。
- ⑬ 加点措置を希望する場合は、希望する加点を選択してください。(P. 21 参照)
- ⑭ 下表を参考に、所有する又は取得見込みの教員免許状 (臨時免許状を除く。) のすべてについて入力してください。
ただし、8種類以上の教員免許状を有する又は取得見込みの場合は、志願する校種等及び教科 (科目) の免許状を含め、7種類まで入力してください。

校種	職種	種 別		教科 (科目)・領域	
小学校	→ 小学	1種普通免許状	1	保健体育、地理歴史は以下のとおり表示されます。 保健体育→保体、地理歴史→地歴	
中学校	→ 中学	2種普通免許状	2		
高等学校	→ 高校	専修普通免許状	3		
特別支援学校	→ 特支	取得コード		地理歴史・公民を志願される方は、地理歴史と公民の両方の免許が必要ですので、両方を入力してください。 特別支援学校免許領域は以下のとおり表示されます。	
盲学校	→ 盲学	最終学校で取得	1		
聾学校	→ 聾学	最終学校以外の 通学制の学校で取得	2		視覚障害→視覚 聴覚障害→聴覚
養護学校	→ 養学				知的障害→知的 肢体不自由→肢体
幼稚園	→ 幼稚	通信教育で取得	3		病 弱→病弱
養護教諭	→ 養教	認定試験、検定で取得	4	小学校、養護教諭、栄養教諭、司書教諭等については教科・領域が表示されません。	
栄養教諭	→ 栄教				
司書教諭	→ 司書	その他の方法で取得	5		

- ⑮ 学生ボランティアを含め、学校勤務の経験を**【職種コード】**、**【勤務先コード】** (P. 28) によりそれぞれ選択してください。職種・勤務地に該当種別がない場合は、「その他」として「99」を選択してください。

- ⑯ 試験に際して配慮を要する内容について、例えば、点字、拡大文字による受験を希望や、連絡手段等具体的に入力してください。配慮事項がない場合は入力不要です。
- ⑰ 刑罰、処分歴（特定性犯罪歴を含む）の「あり」か「なし」を選択し、「あり」を選択した場合は、時期及び種類を入力してください。（罰金刑以上の刑事罰及び懲戒処分）
- ⑱ 京都府教育委員会から教員採用に関する情報や大学3年生等応援プログラムの情報を提供するために、この志願フォームに記入された個人情報を利用することに同意するかどうか、選択してください。
（記入や同意の可否は、試験の可否に一切影響しません。）

〔プレゼンテーションシート〕

面接試験を希望しない人は、入力する必要はありません。

- このプレゼンテーションシートには、志望するに当たって自己アピールしたいことを入力してください。
- このプレゼンテーションシート以外の自己アピール資料は無効とします。
- ポイントを絞り、簡潔に入力してください。

（志望理由）

「教員を志望する理由」「京都府を志望する理由」について、現在の自分の思いを入力してください。

（自己アピール）

これまでの経験や特技、資格、長所等について挙げ、自分が教員としてそれらをどのように活かそうと思うのか、書いてください。ボランティア等社会貢献活動、在学中の生徒会活動、クラブ活動、海外留学経験、特技、資格、社会人経験のある方はその経験等にふれ、表題についての答えとなる文章を簡潔に入力してください。

教員を目指すにあたり、自己研鑽していること、努力していること、継続していること等、今現在取り組んでいることについて入力してください。

- 資格欄は具体的に記載し、英語・情報資格は正式な資格名称、級・得点、取得年月日を入力してください。

〔出力形式〕

- 入力した内容は、提出前にPDF形式で出力し、内容に入力漏れや間違いがないか確認した上で、保存してください。（P.26 参照）

志願書等出力例

京都府：令和8年度実施

大学3年生等チャレンジ選考試験 志願書

フリガナ	1	キョウト ハナコ	2	性別	3	*受験番号（入力不要）	
氏名		京都 花子		女			
生年月日	4	平成17年6月15日	年齢	21	歳	11	受験校種等・教科（科目）
							高数学

12	受験を希望する試験				13	加点希望	
	小論文	教職教養	専門	面接		該当なし	
	○			○		英語資格等所有者【小・中・高】	
						基本情報技術者試験合格者【小・中・高・特】	
						応用情報技術者試験合格者【小・中・高・特】	
						登録日本語教員資格所有者【小・中・高・特】	

7	都道府県	郵便番号	住所			
	京都府	6028570	京都市上京区下立売通新町西入数ノ内町85			
	電話番号	5	075414××××	6	メールアドレス	k-saiyo1@×××

最終学校	学校コード	8	学校名	1999	北山教育大学	学部コード	9	学部名・専攻名等
	卒業区分	10	卒業・修了（見込み）年月	1	教育学部			
	卒業（修了）見込み		令和10年03月					

14	取得（見込み）教員免許状	番号	校種職種	種別	教科領域	取得（見込）年月日	取得コード	15	学校勤務の経験	年度	職種コード	勤務先コード	当該年度の主な勤務先名称	
		1	中学	1	数学	令和10年03月	1			R8	28	01	京都府立北山高等学校	
		2	高校	1	数学	令和10年03月	1			R7				
		3								R6				
		4												
		5												
		6												
		7												
										16				試験に際して配慮を要する内容

17	刑罰、処分歴の有無（特定性犯罪歴を含む）	ありの場合、時期および種類
	■ なし □ あり	

18	大学3年生等応援プログラム等にかかる個人情報の利用についての同意	■ 同意する □ 同意しない
----	----------------------------------	----------------

【志願区分表】

校種等及び教科(科目)				記入方法		
小学校 ・ 特別支援学校小学部 →				小	学	校
中学校 ・ 特別支援学校 中学部	国	語	→	中	国	語
	社	会	→	中	社	会
	数	学	→	中	数	学
	理	科	→	中	理	科
	音	楽	→	中	音	楽
	美	術	→	中	美	術
	保 健 体 育		→	中	保	体
	技	術	→	中	技	術
	家	庭	→	中	家	庭
	外 国 語 (英 語)		→	中	英	語
高等学校 ・ 特別支援学校 高等部	国	語	→	高	国	語
	地 理 歴 史 ・ 公 民		→	高	地	公
	数	学	→	高	数	学
	理	科	→	高	理	科
	保 健 体 育		→	高	保	体
	音	楽	→	高	音	楽
	美	術	→	高	美	術
	書	道	→	高	書	道
	外 国 語 (英 語)		→	高	英	語
	家	庭	→	高	家	庭
	情	報	→	高	情	報
	農	業	→	高	農	業
	工	業	→	高	工	業
	商	業	→	高	商	業
	水	産	→	高	水	産
福	祉	→	高	福	祉	
特 別 支 援 学 校		→	特	支	校	
養 護 教 諭		→	養	教	諭	
栄 養 教 諭		→	栄	教	諭	

【都道府県コード】

府 県 名	コ ー ド	府 県 名	コ ー ド	府 県 名	コ ー ド	府 県 名	コ ー ド	府 県 名	コ ー ド
北 海 道	01	埼 玉	11	岐 阜	21	鳥 取	31	佐 賀	41
青 森	02	千 葉	12	静 岡	22	鳥 根	32	長 崎	42
岩 手	03	東 京	13	愛 知	23	岡 山	33	熊 本	43
宮 城	04	神 奈 川	14	三 重	24	広 島	34	大 分	44
秋 田	05	新 潟	15	滋 賀	25	山 口	35	宮 崎	45
山 形	06	富 山	16	京 都	26	徳 島	36	鹿 児 島	46
福 島	07	石 川	17	大 阪	27	香 川	37	沖 縄	47
茨 城	08	福 井	18	兵 庫	28	愛 媛	38	そ の 他	99
栃 木	09	山 梨	19	奈 良	29	高 知	39		
群 馬	10	長 野	20	和 歌 山	30	福 岡	40		

【職種コード】

正式採用の教諭	01	常勤（任期付・臨時的任用）・非常勤の講師	21	民間会社 正社員・正職員	31
正式採用の養護教諭	02	常勤（任期付・臨時的任用）・非常勤の学校の事務職員	23	地方公務員 （学校職員を除く。）	41
正式採用の学校の事務職員	03	常勤（任期付・臨時的任用）・非常勤の学校栄養職員	24	国家公務員 （学校職員を除く。）	51
正式採用の学校栄養職員	04	常勤（任期付・臨時的任用）・非常勤の実習助手・寄宿舎指導員	25	公社・公団等職員	61
正式採用の実習助手・寄宿舎指導員	05			その他 〔学生 アルバイト 自営等〕	99
正式採用の栄養教諭	06	特別支援学校の 介助職員	27		
正式採用のその他の学校職員	08	常勤（任期付・臨時的任用）・非常勤のその他の学校職員	28		

【勤務先コード】

京都府立高等学校	01	京都市立高等学校	21
京都府立特別支援学校	02	京都市立総合支援学校	22
府立中学校	11	京都市立小・中・義務教育学校	23
公立小・中学校 （乙訓教育局管内）	12	京都府内私立小・中・高等学校	31
公立小・中学校 （山城教育局管内）	13	他府県・指定都市公立 小・中・高・特別支援学校	41
公立小・中・義務教育学校 （南丹教育局管内）	14	京都教育大学附属学校	51
公立小・中学校 （中丹教育局管内）	15	国立大学法人附属 小・中・高・特別支援学校	61
公立小・中学校 （丹後教育局管内）	16	その他の勤務地、勤務先	99

【学校コード】

国立大学法人大学		公立大学法人大学		私立大学		
京都府	京都大学	1001	京都市立芸術大学	2001	東大阪大学	3127
	京都教育大学	1002	京都府立大学	2002	芦屋大学	3128
	京都工芸繊維大学	1003	京都府立医科大学	2003	聖トマス大学	3129
	大阪大学	1101	福知山公立大学	2004	大手前大学	3130
	大阪外国語大学	1102	大阪市立大学	2101	関西学院大学	3131
	大阪教育大学	1103	大阪府立大学	2102	甲南大学	3132
	神戸大学	1104	神戸市外国語大学	2103	甲南女子大学	3133
	奈良教育大学	1105	兵庫県立大学	2104	神戸女学院大学	3134
	奈良女子大学	1106	奈良県立大学	2105	神戸女子大学	3135
	和歌山大学	1107	滋賀県立大学	2106	神戸親和大学	3136
	滋賀大学	1108	高崎経済大学	2401	神戸学院大学	3137
兵庫教育大学	1109	東京都立大学	2402	園田学園大学	3138	
奈良先端科学技術大学院大学	1110	横浜市立大学	2403	武庫川女子大学	3139	
北海道・東北	北海道大学	1201	都留文科大学	2501	関西国際大学	3141
	北海道教育大学	1202	静岡県立大学	2502	姫路獨協大学	3142
	帯広畜産大学	1203	愛知県立大学	2503	帝塚山大学	3143
	弘前大学	1301	愛知県立芸術大学	2504	天理大学	3144
	岩手大学	1302	金沢美術工芸大学	2601	奈良大学	3145
	東北大学	1303	山口県立大学	2701	畿央大学	3146
	山形大学	1304	下関市立大学	2702	成安造形大学	3147
	福島大学	1305	高知県立大学	2801	びわこ成蹊スポーツ大学	3148
	宮城教育大学	1306	北九州市立大学	2901	奈良学園大学	3149
	秋田大学	1307	その他の公立大学	2999	桃山学院教育大学	3150
関東	茨城大学	1401	大谷大学	3001	大和大学	3151
	筑波大学	1402	京都外国語大学	3002	札幌大学	3201
	宇都宮大学	1403	京都先端科学大学	3003	札幌学院大学	3202
	埼玉大学	1404	京都産業大学	3004	酪農学園大学	3203
	千葉大学	1405	京都女子大学	3005	仙台台大学	3301
	東京学芸大学	1406	京都光華大学	3006	東北学院大学	3302
	東京農工大学	1407	京都橘大学	3007	東北福祉大学	3303
	お茶の水女子大学	1408	同志社大学	3008	日本工業大学	3401
	横浜国立大学	1409	同志社女子大学	3009	青山学院大学	3402
	東京海洋大学	1410	京都ノートルダム女子大学	3010	亜細亜大学	3403
中部・東海	東京大学	1411	花園大学	3011	慶應義塾大学	3404
	一橋大学	1412	佛教大学	3012	慶應学院大学	3405
	山梨大学	1501	立命館大学	3013	国士舘大学	3406
	信州大学	1502	龍谷大学	3014	駒澤大学	3407
	岐阜大学	1503	京都精華大学	3015	順天堂大学	3408
	静岡大学	1504	京都文教大学	3016	上智大学	3409
	名古屋大学	1505	嵯峨美術大学	3017	名城大学	3410
	愛知教育大学	1506	京都芸術大学	3018	専修大学	3411
	名古屋工業大学	1507	成美大学	3019	創価大学	3412
	三重大学	1508	京都華頂大学	3020	大東文化大学	3413
北陸	新潟大学	1601	大阪音楽大学	3101	拓殖大学	3414
	富山大学	1602	大阪学院大学	3102	玉川大学	3415
	金沢大学	1603	大阪経済大学	3103	中央大学	3416
	福井大学	1604	大阪経済法科大学	3104	東海大学	3417
	上越教育大学	1605	大阪芸術大学	3105	東京家政大学	3418
	鳥取大学	1701	大阪工業大学	3106	東京女子体育大学	3419
	島根大学	1702	大阪産業大学	3107	東京農業大学	3420
	岡山大学	1703	大阪樟蔭女子大学	3108	東京理科大学	3421
	広島大学	1704	大阪商業大学	3109	東洋大学	3422
	山口大学	1705	大阪体育大学	3110	二松學舎大学	3423
中国	徳島大学	1801	大阪電気通信大学	3111	日本大学	3424
	愛媛大学	1802	大阪大谷大学	3112	日本女子体育大学	3425
	高知大学	1803	追手門学院大学	3113	日本体育大学	3426
	鳴門教育大学	1804	関西大学	3114	法政大学	3427
	香川大学	1805	関西外国語大学	3115	武蔵野音楽大学	3428
	福岡教育大学	1901	近畿大学	3116	武蔵野大学	3429
	九州大学	1902	四天王寺大学	3117	武蔵野美術大学	3430
	九州工業大学	1903	相愛大学	3118	明治大学	3431
	長崎大学	1904	大阪国際大学	3119	立教大学	3432
	琉球大学	1905	梅花女子大学	3120	早稲田大学	3433
九州・沖縄・他	鹿屋体育大学	1906	阪南大学	3121	国際武道大学	3434
	佐賀大学	1907	桃山学院大学	3122	帝京大学	3435
	熊本大学	1908	大阪成蹊大学	3123	岐阜女子大学	3501
	大分大学	1909	関西福祉科学大学	3124	愛知大学	3502
	宮崎大学	1910	撰南大学	3125	愛知学院大学	3503
	鹿児島大学	1911	大阪常盤学園大学	3126	愛知工業大学	3504
	その他の国立大学	1999			中京大学	3505
	至学館大学	3506				
	名古屋学院大学	3507				
	名古屋芸術大学	3508				
南山大学	3509					
日本福祉大学	3510					
名城大学	3511					
椋山女学園大学	3512					
岐阜聖徳学園大学	3513					
皇學館大学	3514					
金沢工業大学	3601					
福井工業大学	3602					
金沢星稜大学	3603					
岡山理科大学	3701					
くらしき作陽大学	3702					
ハートメック清心女子大学	3703					
美作大学	3704					
広島文教大学	3705					
東亜大学	3706					
四国大学	3801					
四国学院大学	3802					
徳島文理大学	3803					
福岡大学	3901					
南九州大学	3902					
九州女子大学	3903					
鹿児島国際大学	3904					
その他の私立大学	3999					
短期大学（短期大学部を含む）						
京都府	京都聖母学院短大	6001	京都女子大学短大	6002	京都文教短大	6003
	成美大学短大	6004	大谷大学短大	6005	嵯峨美術短期大学	6006
	平安女学院大学短大	6007	京都外国語短大	6008	京都西山短大	6009
	池坊短大	6010	華頂短大	6011	滋賀短大	6101
	滋賀文教短大	6102	奈良佐保短大	6103	大阪音楽大学短大	6104
	大阪薫英女子短大	6105	大阪女子短大	6106	大阪成蹊短大	6107
	関西女子短大	6108	藍野大学短大	6109	東大阪大学短大	6110
	四天王寺大学短大	6111	湊川短大	6112	兵庫大学短大	6113
	武庫川女子大学短大	6114	鈴鹿大学短大	6115	飯田短大	6502
	その他の短大	6999				
その他の学校						
神戸市看護大学	8101	京都栄養医療専門学校	8102	大手前栄養学	8103	
その他の学校						9999

チェックリスト

出願前に次の事柄について確認をしてください。（提出は不要です。）

区分	チェック項目 (・共通、◇3年生受験以外の方、◆3年生受験の方)	チェック欄	3年生 受験 チェック欄
志願書Ⅰ (志願書)	実技試験 ◇中学校及び高等学校保健体育志願者は、実技種目について、それぞれ決められた3種目から1種目を選択していますか。		/
	電話番号 ・確実に連絡の取れる電話番号を入力していますか。		
	令和8年4月現在の職業 ◇職種コード及び勤務先コードを正しく入力しましたか。 (学生はどちらも「99 その他」を選択してください。)		/
	取得(見込み)教員免許状 ・受験する校種・教科等(科目)の免許状について入力しましたか。 ・取得している(取得見込み)免許状は全て入力していますか。(取得免許状が8つ以上ある場合は、受験に必要な免許状から順に7つまで入力してください。)		
	教職経験の有無(3年生受験:学校勤務の状況) ◇「あり」「なし」のいずれかを選択していますか。 ◇「あり」を選択した方は、職種コード及び勤務先コードと勤務先名称を入力していますか。 ◇令和8年度に限らず、それ以前に経験のある方も、8年度以前の欄に職種コード、勤務先コード、勤務先名称を選択・入力していますか。 ◆令和8年度に限らず、それ以前にも学校勤務の経験のある方は、職種コード、勤務先コード、勤務先名称を選択・入力していますか。		
	その他 ・試験に際して配慮を要する事項のある方は、具体的に入力していますか。		
	職歴 ◇職歴がある場合、漏れなく入力しましたか。 ◇職歴が入力欄に書ききれない場合、「志願書Ⅱ職歴」Excelファイルを添付しましたか。		/
	その他 ・提出書類が必要な場合、フォームに正しく添付できていますか。 論作文及び実績報告書 ◇スペシャリスト特別選考、セカンドキャリア教科専門特別選考、スポーツ・芸術分野特別選考で出願される方は作成できましたか。 勤務証明書、加点希望確認書 ◇京都府内講師等特例(京都市立除く。)で一部試験免除を希望される方は、勤務証明書を準備できましたか。 ・「英語資格等所有者」、「司書教諭資格所有者」、「情報技術者試験合格者」、「社会福祉士・公認心理士・臨床心理士・精神保健福祉士資格所有者」及び「登録日本語教員資格所有者」による加点を希望される方は、資格等が確認できる書類の写しを準備できましたか。 ◇国際貢献活動等経験者で加点希望される方は、派遣の実績が確認できる書類の写しを準備できましたか。		/

※「3年生受験」・・・大学3年生等チャレンジ選考試験

採用試験についてのよくある質問にお答えします

【志願について】

志願について①

Q：家にパソコンがなく、またインターネット環境がないのですがどうすればいいですか？

A：私物のパソコンでなくとも出願は可能ですので、インターネット接続が可能な環境から出願してください。

志願について②

Q：小学校の小中連携推進枠と、中学校の小中連携推進枠の違いは何ですか？

A：試験内容が異なります。小学校の小中連携推進枠で志願する方は小学校の内容を、中学校の小中連携推進枠で志願する方は中学校の該当教科の内容を受験することになります。

また、小中連携推進枠で選考から漏れた場合、小学校の小中連携推進枠は小学校の一般採用枠で、中学校の小中連携推進枠は中学校の該当教科の一般採用枠で選考対象者となります。

配置については、名簿登載後（第2次試験に合格した者）に意向を確認の上、各学校の欠員の状況に応じて決定しますので、希望どおりにならない場合もあります。

志願について③

Q：小学校志願者です。「小学校・特別支援学校小学部」に志願すればよいのでしょうか？

A：小学校志願者は「小学校・特別支援学校小学部」に志願することとなります。同様に、中学校志願者は「中学校・特別支援学校中学部」に、高等学校志願者は「高等学校・特別支援学校高等部」に志願してください。

志願について④

Q：小学校及び特別支援学校の普通免許状を所有しています。「小学校・特別支援学校小学部」に志願する場合と、「特別支援学校」に志願する場合の違いは何ですか？

A：「小学校・特別支援学校小学部」に志願する場合は、小学校教諭の普通免許状が必要です。特別支援学校の普通免許状を所有していることを受験資格とはしていません。試験は、小学校の試験を受験していただきます。同様に、「中学校・特別支援学校中学部」「高等学校・特別支援学校高等部」に志願する場合は、中学校又は高等学校の志願教科の普通免許状が必要で、特別支援学校の普通免許状を所有していることを受験資格とはしていません。試験は、中学校又は高等学校を受験していただきます。

特別支援学校に志願する場合には、特別支援学校の普通免許状に加えて幼稚園、小学校、中学校、高等学校のいずれかの普通免許状が必要です。試験は、特別支援学校の試験を受験していただきます。

志願について⑤

Q：大学で小学校の一種教員免許状を取得し、民間企業に勤めています。今回、中学校理科を受験する場合、社会人経験者特別選考B区分で出願することはできますか？

A：受験する校種等・教科（科目）の免許をお持ちでなければ受験可能です。

志願について⑥

Q：社会人経験者特別選考B区分で受験する場合でも、取得（見込み）教員免許状の記入は必要ですか？

A：取得しようとしている教員免許状について記入してください。

【一部免除について】

一部試験免除について①

Q：4月30日から7月20日まで常勤講師をしていた場合、任用月数は何か月と考えればよいのでしょうか？

A：任用月数は、1日でも任用されていれば1か月と考えますので、4か月となります。

一部試験免除について②

Q：令和3年4月から令和4年12月まで、A中学校で週12時間の非常勤講師をしていました。令和5年度は、4月から1年間A中学校で週8時間の非常勤講師と、9月から3月の7か月間B中学校で週5時間の非常勤講師をしていました。このような場合、一部試験免除の対象になるのでしょうか？

A：お問合せのケースでは、令和3年度と令和4年度に21か月間、令和5年度は2校併せて週10時間以上の非常勤講師をされていた期間が7か月間あるので、通算すると28か月間となりますが、非常勤講師は2年で1年と換算するため、通算48か月間が必要となりますので「京都府内講師等特例」の対象外となります。

一部試験免除について③

Q：昨年度、小論文と教職教養は基準を超えており、専門が免除で第1次試験を合格しました。この場合、前年度合格試験免除を利用すると、どの教科が免除になるのでしょうか？

A：令和8年度採用試験で受験をして、基準を超えている科目が免除の対象となります。お問合せのケースでは、小論文と教職教養試験が免除となります。

一部試験免除について④

Q：令和8年度試験で小論文の基準点を超えましたが1次試験で不合格になりました。また令和4年度から常勤講師を2年間しています。この場合、令和9年度試験で前年度合格試験免除と京都府内講師等特例で筆記試験すべてを免除とすることはできるのでしょうか？

A：免除を重複して使用することは可能です。

一部試験免除について⑤

Q：TOEICで1845点を取得しており、一部試験免除を希望しています。1次試験筆記試験当日に証明できる書類の原本を忘れた場合、免除を受けられないのでしょうか？

A：受けられません。免除を受けずに、専門試験を受験していただきます。外国語（英語）免除希望者は、英語の検定等を実施する団体が発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写しを出願時に提出していただくとともに、試験当日に原本を提示し、その確認によって、一部試験免除の対象とします。

一部試験免除について⑥

Q：京都府内での講師経験はありますが、同一の校種等・教科（科目）ではありません。「京都府内講師等特例」には該当しないのでしょうか？

A：該当します。「京都府内講師等特例」では講師経験が「同一の校種等及び教科（科目）」でない場合でも教職教養は免除となります。年数の条件を満たしていれば問題ありません。

一部試験免除について⑦

Q：以前、京都府内の公立小学校（京都市立学校を除く。）で正規教員をしていました。特別支援学校を志願したいのですが、受けられる免除はありますか？

A：令和3年度から令和7年度の間に通算2年以上（実勤務月数として通算24月以上）勤務した経験がある場合、勤務経験と志願する校種が異なっても、京都府内講師等特例で教職教養試験の免除が受けられます。

【加点措置について】

加点措置について①

Q：加点措置の要件となる資格等について、取得見込みでの出願は可能ですか？

A：出願日までに取得していることが要件となります。取得見込みでの出願は認めていません。教員免許状と司書教諭資格のみ、取得見込みでの出願が可能です。

加点措置について②

Q：加点措置における日本人学校での勤務経験については、同じ学校で3年の勤務が必要なのでしょうか？

A：過去5年以内に、海外の日本人学校で勤務した経験が合計して3年以上あれば、国や学校が異なっても問題ありません。

【試験の日程について】

試験の日程について

Q：面接試験や実技試験の実施日について、希望は聞いてもらえますか？

A：面接試験や実技試験は校種等及び教科（科目）で調整するので、実施日の希望や変更は対応できません。

【その他】

その他①

Q：名簿登載されても、採用されないことはあるのですか？

A：名簿登載は採用を約束するものではなく、採用の必要が生じた場合、順次この名簿の中から採用されることとなります。欠員の状況によっては、名簿登載となった校種等及び教科（科目）以外で採用となることもあります。なお、昨年度は、本人が採用を辞退したり、採用に必要な資格、免許を取得できなかったりした場合等を除き、全員採用されています。

その他②

Q：採用候補者名簿登載者が、合格した校種等及び教科（科目）と同一の専修免許状取得を目的に大学院等に進学する場合又は在籍している場合は、名簿登載期間を最大2年間（令和11年4月1日まで）延長することができるのとありますが、大学院等には大学の専攻科も含まれますか？

A：専修免許状の取得を目的として、大学の専攻科に進学される場合も、特例措置の対象となります。また、大学推薦特別選考による名簿登載者も対象となります。

その他③

Q：社会人経験者特別選考B区分に合格した場合、大学に通って教員免許状を取得する必要がありますか？

A：教員免許の取得方法についての条件はありません。ただし、合格後2年以内に免許状が取得できない場合は採用できませんので、計画的に取得してください。

その他④

Q：民間企業の正社員として10年間の職歴があります。採用時の給与はどれくらいですか？

A：採用前に職歴を有する場合は、その内容や期間に応じて、給料を決定します。お問合せのケースでは、約351,000円（小・中・義務教育学校教諭、地域手当8%の場合）となります。

その他⑤

Q：任期付職員の採用について、詳しく教えてください。

A：育児休業又は配偶者同行休業を取得する教職員の代替として、それぞれの休業の取得期間の範囲内で「任期付職員」を任用します。

別途年度末に任期付職員の採用選考試験を実施する予定ですが、教員採用選考試験の第1次試験に合格し、第2次試験で不合格となった方については、希望すれば「任期付職員」の採用候補者としての基準を満たすものとして「任期付職員採用選考試験」の筆記試験及び面接試験を免除します。

なお、希望された場合であっても、任期付職員として採用されるためには「任期付職員採用選考試験」に応募いただき、採用候補者名簿に登載される必要があります。採用候補者名簿に登載された方の中から、必要な校種、教科、勤務地等の条件を考慮して任用することになりますので、名簿登載をもって必ず採用されることを約束するものではないことに御注意ください。

また、この名簿登載は、臨時的任用職員（いわゆる講師）への登録や任用、次年度の教員採用選考試験の受験や教員としての採用を妨げるものではありません。

【大学3年生等チャレンジ選考について】

大学3年生等チャレンジ選考試験①

Q：すべての試験を受験する必要がありますか？

A：選択した試験のみを受験できます。小論文、教職教養、専門及び面接のうち、1種類のみを受験することもできますし、4種類すべてを受験することもできます。

大学3年生等チャレンジ選考試験②

Q：大学3年生等チャレンジ選考試験を受験するメリットは何ですか？

A：一部試験を3年次に受験し基準点を満たせば、当該試験は4年次の受験の際に免除ができるため、負担が軽減されます。たとえ、3年次で基準を上回らなくても、4年次で再度受験ができます。

大学3年生等チャレンジ選考試験③

Q：大学3年生等チャレンジ選考を受験し、基準を満たした試験について、翌年度別の校種等・教科（科目）で受験した場合、免除は希望できますか？

A：小論文と教職教養については、令和8年度実施の大学3年生等チャレンジ選考試験で受験した校種等・教科（科目）と異なる校種等・教科（科目）を受験した場合も免除を希望できます。専門と面接試験については、令和8年度実施の大学3年生等チャレンジ選考試験で受験した校種等・教科（科目）と同一校種等・教科（科目）で受験する場合のみ、免除を希望できます。

研修システム

(1) 初任者研修

京都府では採用後、初任者研修を実施しています。勤務校における研修、京都府総合教育センターでの教科・領域に係る研修、体験活動研修等を通して、実践的指導力、幅広い知見等の育成に努めています。

(2) 京都府総合教育センターにおける研修講座

教員としての資質能力の系統的な伸長と実践的指導力の向上を図ることを目的に、経験に応じた基本研修、より高い専門性を身に付けるための専門研修等、様々な研修講座を実施しています。

(3) 長期派遣研修

上記の研修以外にも、より専門的な知識や理論を修得していただくため、国の研修機関、大学・大学院等への派遣も行っています。

給与及び勤務時間等

(1) 初任給（新卒の場合）

令和8年4月1日現在、小・中・義務教育学校教諭、地域手当8%の場合

修士課程修了者 専門職学位課程修了者	約320,000円
大学卒業生	約305,000円
短期大学卒業生	約286,000円

※このほか、通勤手当、扶養手当、住居手当、部活動指導手当等が要件に応じて支給されます。期末・勤勉手当（ボーナス）は、年2回支給されます。

※採用前に職歴等を有する場合は、その内容・期間に応じて増額されます。

(2) 勤務時間等

勤務日は月曜日から金曜日までで、土曜日と日曜日が週休日です。

勤務時間は1日当たり7時間45分（1週当たり38時間45分）です。

休暇には、年次休暇（年20日（採用1年目は15日））、夏季休暇（5日）に加え、結婚休暇、産前・産後休暇等の特別休暇や育児休業制度などがあります。

福利厚生等

公立学校の教職員は採用された日から、「公立学校共済組合」の組合員の資格を取得し、医療保険や年金制度、人間ドック等の健康管理・増進事業等様々な厚生サービスを受けることができます。

京都府北部の教員を目指す学生の方へ

北部採用枠で小学校教員、中学校教員、高等学校教員、特別支援学校教員として合格し就業する学生の方に対し、所得要件を満たした場合、日本学生支援機構の奨学金の返還を支援します。

制度の内容は、京都府教育委員会教職員人事課ホームページをご覧ください。

令和8年度採用選考試験実施結果

	校種・教科等	受験者数	名簿登載者数	倍率	
一般選考	小学校 ・ 特別支援学校小学部	374名	193名	1.9倍	
	中学校 ・ 特別支援学校 中学部	国語	44名	22名	2.0倍
		社会	107名	28名	3.8倍
		数学	44名	23名	1.9倍
		理科	29名	20名	1.5倍
		音楽	15名	10名	1.5倍
		美術	9名	6名	1.5倍
		保健体育	99名	27名	3.7倍
		技術	7名	7名	1.0倍
		家庭	2名	2名	1.0倍
		英語	47名	24名	2.0倍
	合計	403名	169名	2.4倍	
	高等学校 ・ 特別支援学校 高等部	国語	56名	23名	2.4倍
		地理歴史・公民	106名	17名	6.2倍
		数学	45名	18名	2.5倍
		理科	41名	16名	2.6倍
		保健体育	105名	20名	5.3倍
		音楽	8名	2名	4.0倍
		美術	7名	4名	1.8倍
		書道	—	—	—
		英語	44名	20名	2.2倍
		家庭	3名	2名	1.5倍
		情報	15名	1名	15.0倍
		農業	5名	3名	1.7倍
		工業	1名	1名	1.0倍
		商業	3名	1名	3.0倍
	水産	1名	1名	1.0倍	
福祉	—	—	—		
合計	440名	129名	3.4倍		
特別支援学校	84名	50名	1.7倍		
養護教諭	95名	18名	5.3倍		
栄養教諭	31名	1名	31.0倍		
障害者特別選考	一般選考に同じ	2名	0名		
スペシャリスト特別選考	高等学校	保健体育	1名	0名	
	合計	1名	0名		
セカンドキャリア特別選考	高等学校	情報	2名	1名	2.0倍
		農業	2名	0名	
		工業	1名	1名	1.0倍
	合計	5名	2名	2.5倍	
社会人経験者特別選考	一般選考に同じ	8名	4名	2.0倍	
合計		1,443名	566名	2.5倍	

過去の試験問題の閲覧等

過去5年分(令和4年度試験～令和8年度試験)の筆記試験問題等について、京都府府政情報センターにおいて、閲覧及びコピー(有料)をすることができます。(郵送による取扱いも行っています。)

※電話で請求の場合、教員採用選考試験問題を請求する旨を伝えてから、試験年度・校種・教科・試験の種類(小論文、教養、専門等)をお伝えください。試験内容は本誌【試験内容】を確認ください。

《京都府府政情報センター》

京都府庁旧本館 1階(京都市上京区下立売通新町西入敷ノ内町) 電話 075-414-4241・4242

利用時間: 午前9時から午後5時まで(土曜日、日曜日及び祝日を除く。)

公開セミナー

令和9年度京都府公立学校教員採用選考試験公開セミナー

日時 令和8年4月25日(土) 午後1時30分～
会場 京都学・歴彩館(京都市左京区下鴨半木町1-29)
対象 教員志望者であればどなたでも参加できます。

※詳細・申込については京都府教育委員会教職員人事課のホームページをご覧ください。

情報発信

公式LINEで最新情報を発信しています!

教員採用選考試験、講師情報、教員養成の取組など様々な情報を発信していますので、ぜひ友達登録してください!



令和9年度京都府公立学校教員採用案内を京都府の施設等で配布及びHPに掲載中
先輩からのメッセージや、求められる京都府の教員像等を掲載しています。

講師登録

京都府内の小・中・高・特別支援学校(京都市立を除く。)で講師をしてみませんか。講師登録は随時受け付けていますので、希望される方はぜひ登録してください。

学生ボランティア募集

学校現場において、授業での学習支援やクラブ活動等の支援をしていただける学生ボランティアを募集しています。
教員を目指す方にとっては、実践力を身に付けるチャンスです。ぜひ活動してみませんか。

ホームページ

教員採用選考試験
講師登録の方法
学生ボランティア等については、



<https://www.kyoto-be.ne.jp/kyoshoku/>

京都府教育委員会 教職員人事課

京都府の教育全般については、
<https://www.kyoto-be.ne.jp/>

京都府教育委員会

お問合せ先・書類提出先

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町 京都府庁第3号館
京都府教育庁管理部教職員人事課 TEL: 075-414-5803 FAX: 075-414-5801